３．【参考】 調査票と結果概要

調査票

仙台市 SENDAI CITY ごみ排出等に関する市民意識調査

1 あなた自身のことについて

（1）以下の各項目について、該当するもの１つに○を付けてください。

◆ 居住区

① 青葉区　② 宮城野区　③ 若林区　④ 太白区　⑤ 泉区

合 計	①青葉区	②宮城野区	③若林区	④太白区	⑤泉区	無回答
1116	343	178	126	250	218	1
100.0%	30.7%	15.9%	11.3%	22.4%	19.5%	0.1%

◆ 性別

① 男 性　② 女 性　③ その他　④ 回答しない

合 計	①男性	②女性	③その他	④回答しない	無回答
1116	578	528	0	7	3
100.0%	51.8%	47.3%	0.0%	0.6%	0.3%

◆ 年齢

① 20 歳未満　② 20～29 歳　③ 30～39 歳　④ 40～49 歳
⑤ 50～59 歳　⑥ 60～69 歳　⑦ 70 歳以上

合 計	①20歳未満	②20～29歳	③30～39歳	④40～49歳	⑤50～59歳	⑥60～69歳	⑦70歳以上	無回答
1116	2	57	86	135	220	217	397	2
100.0%	0.2%	5.1%	7.7%	12.1%	19.7%	19.4%	35.6%	0.2%

◆ 世帯構成

① 一人暮らし ② 夫婦（パートナー）のみ ③ 二世代（あなたと親） ④ 二世代（あなたと子）
⑤ 三世代 ⑥ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①一人暮らし	②夫婦（パートナー）のみ	③二世代（あなたと親）	④二世代（あなたと子）	⑤三世代	⑥その他	無回答
1116	289	320	61	366	44	19	17
100.0%	25.9%	28.7%	5.5%	32.8%	3.9%	1.7%	1.5%

◆ 家族等同居人数（あなたを含んだ人数をお答えください）

① 1人 ② 2人 ③ 3人 ④ 4人 ⑤ 5人以上

※「家族等同居人数」については、友人等同居人も含みます。

合 計	①1人	②2人	③3人	④4人	⑤5人以上	無回答
1116	279	402	224	123	60	28
100.0%	25.0%	36.0%	20.1%	11.0%	5.4%	2.5%

◆ 職業

① 会社員・団体職員等 ② 自営業 ③ パート・アルバイト・非常勤
④ 家事専業 ⑤ 学生 ⑥ その他（ ）

合 計	①会社員・団体職員等	②自営業	③パート・アルバイト・非常勤	④家事専業	⑤学生	⑥その他	無回答
1116	415	73	138	195	11	267	17
100.0%	37.2%	6.5%	12.4%	17.5%	1.0%	23.9%	1.5%

◆ 居住形態

① 一戸建 ② 分譲マンション ③ 賃貸マンション・アパート ④ 社宅・寮等
⑤ 店舗兼住宅 ⑥ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①一戸建	②分譲マンション	③賃貸マンション・アパート	④社宅・寮等	⑤店舗兼住宅	⑥その他	無回答
1116	594	200	275	15	6	23	3
100.0%	53.2%	17.9%	24.6%	1.3%	0.5%	2.1%	0.3%

◆ 仙台市内での通算居住年数

① 1年未満 ② 1年以上3年未満 ③ 3年以上5年未満
④ 5年以上10年未満 ⑤ 10年以上30年未満 ⑥ 30年以上50年未満
⑦ 50年以上

合 計	①1年未満	②1年以上3年未満	③3年以上5年未満	④5年以上10年未満	⑤10年以上30年未満	⑥30年以上50年未満	⑦50年以上	無回答
1116	19	51	29	76	323	342	275	1
100.0%	1.7%	4.6%	2.6%	6.8%	28.9%	30.6%	24.6%	0.1%

2 ごみと資源物の出し方などについて

（2）家庭ごみ（緑の指定袋）を出すとき、どの大きさの袋を使いますか。
一番多く使用する大きさの袋を選び、該当するもの1つに○を付けてください。

① 大（45ℓ） ② 中（30ℓ） ③ 小（20ℓ） ④ 特小（10ℓ）
⑤ 使用していない

合 計	①大（45L）	②中（30L）	③小（20L）	④特小（10L）	⑤使用していない	無回答
1116	156	380	285	262	3	30
100.0%	14.0%	34.1%	25.5%	23.5%	0.3%	2.7%

（3）（設問（2）で「① 大（45ℓ）」「② 中（30ℓ）」「③ 小（20ℓ）」「④特小（10ℓ）」と答えた方に伺います。）
家庭ごみ（緑の指定袋）は、どのくらいの量を出しますか。該当するもの1つに○を付けてください。

① 1週間に3袋以上 ② 1週間に2袋 ③ 1週間に1袋 ④ 2～3週間に1袋
⑤ 1か月に1袋以下 ⑥ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①1週間に3袋以上	②1週間に2袋	③1週間に1袋	④2～3週間に1袋	⑤1か月に1袋以下	⑥その他	無回答
1083	72	582	323	84	15	6	1
100.0%	6.6%	53.7%	29.8%	7.8%	1.4%	0.6%	0.1%

（4）プラスチック資源※（赤の指定袋）を出すとき、どの大きさの袋を使いますか。
一番多く使用する大きさの袋を選び、該当するもの1つに○を付けてください。

① 大（45ℓ） ② 中（30ℓ） ③ 小（15ℓ） ④ 使用していない

※プラスチック資源として、「プラスチック製容器包装」と「プラスチック素材 100%製品」が対象となっており、一緒に赤の指定袋に入れて出すことになっています。
・プラスチック製容器包装とは、「ボトル類（プラスチック製の洗剤ボトル等）」「ラベル類（ペットボトルラベル等）」「トレイ類」「チューブ類（歯磨き剤の容器等）」「袋・ラップ類」「薬の容器包装」「容器類・緩衝材」等を指します。
・プラスチック素材 100%の製品とは、「文房具・玩具等」「収納用品、洗面・風呂用品等」「台所用品」「汚れを落とした屋外用品（プラスチック製のプランター等）」等を指します。

合 計	①大（45L）	②中（30L）	③小（15L）	④使用していない	無回答
1116	254	531	279	28	24
100.0%	22.8%	47.6%	25.0%	2.5%	2.2%

（5）（設問（4）で「① 大（45ℓ）」「② 中（30ℓ）」「③ 小（15ℓ）」と答えた方に伺います。）
プラスチック資源（赤の指定袋）は、どのくらいの量を出しますか。該当するもの1つに○を付けてください。

① 1週間に3袋以上　② 1週間に2袋　③ 1週間に1袋　④ 2～3週間に1袋
⑤ 1か月に1袋以下　⑥ その他（※詳細をご記入ください　）

合 計	①1週間に3袋以上	②1週間に2袋	③1週間に1袋	④2～3週間に1袋	⑤1か月に1袋以下	⑥その他	無回答
1064	9	68	679	246	50	9	3
100.0%	0.8%	6.4%	63.8%	23.1%	4.7%	0.8%	0.3%

（6）プラスチック資源（赤の指定袋）を出すとき、あなたの分別状況に該当するもの1つに○を付けてください。

① しっかりと分別できている　② 概ね分別できている
③ 一部を分別できている　④ 分別はほとんどできていない
⑤ 分別せずに家庭ごみで出している　⑥ 分からない

合 計	①しっかりと分別できている	②概ね分別できている	③一部を分別できている	④分別はほとんどできていない	⑤分別せずに家庭ごみで出している	⑥分からない	無回答
1116	521	505	45	1	11	1	32
100.0%	46.7%	45.3%	4.0%	0.1%	1.0%	0.1%	2.9%

（7）プラスチック資源を分別するときに感じていることについて、該当するものすべてに○を付けてください。

① 容器包装だけでなくプラスチック素材100%製品も出せるようになり、分別がわかりやすくなった
② プラスチック素材100%製品の分別がわかりにくい
③ 分別することが面倒だ
④ 汚れを取るのが面倒だ
⑤ どの程度汚れを取ればいいのかわからない
⑥ その他（※詳細をご記入ください　）

合 計	①容器包装だけでなくプラスチック素材100%製品も出せるようになり、分別がわかりやすくなった	②プラスチック素材100%製品の分別がわかりにくい	③分別することが面倒だ	④汚れを取るのが面倒だ	⑤どの程度汚れを取ればいいのかわからない	⑥その他	無回答
1116	574	330	109	256	403	32	36
100.0%	51.4%	29.6%	9.8%	22.9%	36.1%	2.9%	3.2%

（8）（設問（4）で「④ 使用していない」と答えた方に伺います。）
プラスチック資源の指定袋を使用していない理由は何ですか。該当するものすべてに○を付けてください。

① プラスチック資源の分別があることを知らなかった
② ごみが少量のため、プラスチック資源の指定袋を購入する必要性を感じない、もったいない
③ 分別に手間がかかる、汚れを落とすのが面倒
④ 分別・リサイクルの必要性がわからない
⑤ 出し方、分け方、収集曜日等がわからない
⑥ 汚れを落とすときに使う水がもったいない
⑦ 捨てたいときに捨てられない
⑧ 居住している集合住宅・寮等で分別を行っていない
⑨ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①プラスチック資源の分別があることを知らなかった	②ごみが少量のため、プラスチック資源の指定袋を購入する必要性を感じない、もったいない	③分別に手間がかかる、汚れを落とすのが面倒	④分別・リサイクルの必要性がわからない	⑤出し方、分け方、収集曜日等がわからない	⑥汚れを落とすときに使う水がもったいない	⑦捨てたいときに捨てられない	⑧居住している集合住宅・寮等で分別を行っていない	⑨その他	無回答
28	0	13	9	3	1	3	1	0	11	0
100.0%	0.0%	46.4%	32.1%	10.7%	3.6%	10.7%	3.6%	0.0%	39.3%	0.0%

（9）びんやペットボトルを出すときのルールについてお聞きします。
普段の行動について、該当するものそれぞれ１つに○を付けてください。

	ア	イ	ウ	エ
	いつもしている	あまりしていない	ほとんどしていない	ルールを知らなかった
① びんやペットボトルを出すときに**「フタ」を外している**				
② ペットボトルを出すときに**「ラベル」を外している**				
③ ペットボトルを出すときに**つぶして出している**				

	合 計	①いつもしている	②あまりしていない	③ほとんどしていない	④ルールを知らなかった	無回答
①びんやペットボトルを出すときに「フタ」を外している	1116	982	46	25	7	56
	100.0%	88.0%	4.1%	2.2%	0.6%	5.0%
②ペットボトルを出すときに「ラベル」を外している	1116	966	50	31	5	64
	100.0%	86.6%	4.5%	2.8%	0.4%	5.7%
③ペットボトルを出すときにつぶして出している	1116	395	232	282	109	98
	100.0%	35.4%	20.8%	25.3%	9.8%	8.8%

（１０）仙台市では、令和４年７月から小型充電式電池※1、また電池が本体から容易に取り外せないもの※2を「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」として出せるようになりました。

缶・びん・ペットボトル、小型充電式電池の出し方について、該当するものすべてに○を付けてください。

	該当するものすべてに○ 缶・びん・ペットボトル	該当するものすべてに○ 小型充電式電池
① 「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」（週１回）として出している		
② 町内会・子ども会等の集団資源回収に出している		
③ スーパーや家電量販店等の回収ボックスに出している		
④ 区役所や総合支所の充電池等回収ボックスに出している		
⑤ 分別せずに家庭ごみ指定袋に入れて出している		
⑥ 出し方がわからず家庭内で保管している		
⑦ その他（※以下に詳細をご記入ください）（　　）		

※1小型充電式電池とは、リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニカド電池を指します。

※2 電池が本体から容易に取り外せないものとして、スマートフォン、モバイルバッテリー、加熱式たばこ、電動歯ブラシ等が対象になります。

	合 計	①「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」（週1回）として出している	②町内会・子ども会等の集団資源回収に出している	③スーパーや家電量販店等の回収ボックスに出している	④区役所や総合支所の充電池等回収ボックスに出している	⑤分別せずに家庭ごみ指定袋に入れて出している	⑥出し方がわからず家庭内で保管している	⑦その他	無回答
缶・びん・ペットボトル	1116	1015	137	167	0	23	16	7	57
	100.0%	90.9%	12.3%	15.0%	0.0%	2.1%	1.4%	0.6%	5.1%
小型充電式電池	1116	534	0	182	46	24	112	24	298
	100.0%	47.8%	0.0%	16.3%	4.1%	2.2%	10.0%	2.2%	26.7%

（１１）収集・処理工程の安全確保のため、気を付けていただきたいごみの出し方について、知っていますか。該当するものそれぞれ１つに○を付けてください。

		ア 知っている	イ 知らない
①	ライターは使い切ってから、水にしっかり浸して、家庭ごみ指定袋に入れて出す		
②	割れたガラスや陶器、刃物などは、厚手の紙などに包んでから、家庭ごみ指定袋に入れて出す。また、指定袋には「危険」とペンで書く		
③	食用油などの液体は、布に染み込ませるか市販の処理剤で固めてから、家庭ごみ指定袋に入れて出す		
④	スプレー缶は中身を使い切ってから、穴は開けずに、「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」の指定曜日に出す		
⑤	電池は端子の部分に透明なテープを貼って、電池・バッテリーが本体から容易に取り外せないものはそのまま、透明な袋に入れた状態で、「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」の指定曜日に出す		
⑥	在宅医療で使用した点滴パック、チューブなど、感染の恐れがある在宅医療廃棄物は、プラスチック製であっても家庭ごみ指定袋に入れて出す		

	合 計	①知っている	②知らない	無回答
①ライターは使い切ってから、水にしっかり浸して、家庭ごみ指定袋に入れて出す	1116	437	610	69
	100.0%	39.2%	54.7%	6.2%
②割れたガラスや陶器、刃物などは、厚手の紙などに包んでから、家庭ごみ指定袋に入れて出す。 また、指定袋には「危険」とペンで書く	1116	946	129	41
	100.0%	84.8%	11.6%	3.7%
③食用油などの液体は、布に染み込ませるか市販の処理剤で固めてから、家庭ごみ指定袋に入れて出す	1116	954	113	49
	100.0%	85.5%	10.1%	4.4%
④スプレー缶は中身を使い切ってから、穴は開けずに、「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」の 指定曜日に出す	1116	864	191	61
	100.0%	77.4%	17.1%	5.5%
⑤電池は端子の部分に透明なテープを貼って、電池・バッテリーが本体から容易に取り外せないものは そのまま、透明な袋に入れた状態で、「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」の指定曜日に出す	1116	509	537	70
	100.0%	45.6%	48.1%	6.3%
⑥在宅医療で使用した点滴パック、チューブなど、感染の恐れがある在宅医療廃棄物は、 プラスチック製であっても家庭ごみ指定袋に入れて出す	1116	290	721	105
	100.0%	26.0%	64.6%	9.4%

3 ごみの減量・3R・循環経済の取り組み等について

（１２）「３Ｒ」という言葉を知っていますか。該当するもの１つに○を付けてください。

① よく知っており内容も理解している	② なんとなく理解している
③ 聞いたことがある	④ 知らない

合 計	①よく知っており内容も理解している	②なんとなく理解している	③聞いたことがある	④知らない	無回答
1116	231	418	164	285	18
100.0%	20.7%	37.5%	14.7%	25.5%	1.6%

「３Ｒ」とは、ごみ減量・リサイクルのポイントとなる、３つの言葉のことです。

① **R**ｅｄｕｓｅ	【リデュース】：できるだけごみを出さない － 簡易包装に努める、ムダなものは買わない など －
② **R**ｅｕｓｅ	【リユース】：繰り返し使う － 詰め替え製品を選び容器は繰り返し使う、マイカップやマイ箸を使う など －
③ **R**ｅｃｙｃｌｅ	【リサイクル】：資源に再生する － 資源物をきちんと分別する など －

これら３つの言葉の頭文字をとって、**「３Ｒ」**と言います。
また、３Ｒには優先順位があります。リサイクルよりも、**リデュース・リユースを優先**し、より環境への負荷を減らしていくことが、資源循環型社会の構築には大切です。

（１３）あなたがごみに関する情報（ごみ収集日、ごみの分別方法、仙台市のごみに関する話題等）を知る方法は何ですか。主に該当するもの３つまでに○を付けてください。

① 市政だより（毎月発行）
② 資源とごみの分け方・出し方
③ 仙台市のホームページ（http://www.city.sendai.jp）
④ ワケルネット（http://www.gomi100.com）
⑤ ごみ分別アプリさんあ～る
⑥ せんだい Tube、YouTube
⑦ 新聞
⑧ 雑誌やフリーペーパー
⑨ テレビやラジオのニュース、ＣＭなど
⑩ 仙台市の施設などに掲示している掲示物
⑪ ごみ集積所などに掲示している掲示物、アパートやマンションの掲示板
⑫ 交通機関に掲示している掲示物、電子広告
⑬ 町内会などの回覧
⑭ 家族や友人など
⑮ その他（※詳細をご記入ください　　）

合 計	①市政だより	②資源とごみの分け方・出し方	③仙台市のホームページ	④ワケルネット	⑤ごみ分別アプリさんあ～る	⑥せんだいTube、YouTube	⑦新聞	⑧雑誌やフリーペーパー
1116	525	754	281	124	30	2	42	11
100.0%	47.0%	67.6%	25.2%	11.1%	2.7%	0.2%	3.8%	1.0%

⑨テレビやラジオのニュース、CMなど	⑩仙台市の施設などに掲示している掲示物	⑪ごみ集積所などに掲示している掲示物、アパートやマンションの掲示板	⑫交通機関に掲示している掲示物、電子広告	⑬町内会などの回覧	⑭家族や友人など	⑮その他	無回答
53	23	330	5	306	48	18	39
4.7%	2.1%	29.6%	0.4%	27.4%	4.3%	1.6%	3.5%

（１４）仙台市がこれまでに行ってきたごみ減量・３Ｒ推進に係る取り組みについて、どの程度知っていますか。該当するものそれぞれ１つに○を付けてください。

		ア 知っていて利用している	イ 知っているが利用していない	ウ 聞いたことがある	エ 全く知らない
①	市民センター等での**紙類・布類の拠点回収**（資源回収庫の設置）				
②	子ども会や町内会等による**集団資源回収事業**の推進				
③	**使用済み食用油**のボックス回収・リサイクル ※みやぎ生協一部店舗				
④	**スマートフォンやデジタルカメラ等**のボックス回収・リサイクル（小型家電リサイクル） ※区役所、スーパーなど				
⑤	家庭の庭木をせん定した**枝や幹の戸別収集・リサイクル**				
⑥	ごみ分別･減量に関するホームページ「**ワケルネット**」や、ごみ分別アプリ※「**さんあ～る**」 ※令和３年 10 月よりウェブサイト版も利用可能				
⑦	**ワケルくんバス**の運行（環境施設を見る会）				
⑧	リサイクルたい肥「**杜のめぐみ**」の配布				
⑨	**マイバッグ**の推進（レジ袋の削減）				
⑩	地域でのごみ減量・リサイクル推進に取り組む**リーダーの育成**（クリーン仙台推進員など）				
⑪	ポイ捨てごみ調査・清掃活動「**アレマキャンペーン**」の実施				
⑫	環境配慮事業者（**エコにこマイスター**、**エコにこゴールドマイスター**）認定制度の実施				

	合 計	①知っていて利用している	②知っているが利用していない	③聞いたことがある	④全く知らない	無回答
①市民センター等での紙類・布類の拠点回収（資源回収庫の設置）	1116	213	304	153	380	66
	100.0%	19.1%	27.2%	13.7%	34.1%	5.9%
②子ども会や町内会等による集団資源回収事業の推進	1116	479	339	110	133	55
	100.0%	42.9%	30.4%	9.9%	11.9%	4.9%
③使用済み食用油のボックス回収・リサイクル ※みやぎ生協一部店舗	1116	113	355	165	418	65
	100.0%	10.1%	31.8%	14.8%	37.5%	5.8%
④スマートフォンやデジタルカメラ等のボックス回収・リサイクル（小型家電リサイクル）※区役所、スーパーなど	1116	245	378	158	263	72
	100.0%	22.0%	33.9%	14.2%	23.6%	6.5%
⑤家庭の庭木をせん定した枝や幹の戸別収集・リサイクル	1116	134	231	128	551	72
	100.0%	12.0%	20.7%	11.5%	49.4%	6.5%
⑥ごみ分別・減量に関するホームページ「ワケルネット」や、ごみ分別アプリ「さんあ～る」	1116	156	141	200	534	85
	100.0%	14.0%	12.6%	17.9%	47.8%	7.6%
⑦ワケルくんバスの運行（環境施設を見る会）	1116	24	159	164	693	76
	100.0%	2.2%	14.2%	14.7%	62.1%	6.8%
⑧リサイクルたい肥「杜のめぐみ」の配布	1116	34	115	125	755	87
	100.0%	3.0%	10.3%	11.2%	67.7%	7.8%
⑨マイバッグの推進（レジ袋の削減）	1116	894	40	49	72	61
	100.0%	80.1%	3.6%	4.4%	6.5%	5.5%
⑩地域でのごみ減量・リサイクル推進に取り組むリーダーの育成（クリーン仙台推進員など）	1116	42	73	178	739	84
	100.0%	3.8%	6.5%	15.9%	66.2%	7.5%
⑪ポイ捨てごみ調査・清掃活動「アレマキャンペーン」の実施	1116	35	65	198	737	81
	100.0%	3.1%	5.8%	17.7%	66.0%	7.3%
⑫環境配慮事業者（エコにこマイスター、エコにこゴールドマイスター）認定制度の実施	1116	14	24	117	885	76
	100.0%	1.3%	2.2%	10.5%	79.3%	6.8%

（１５）「循環経済（サーキュラーエコノミー）」という言葉を知っていますか。該当するもの<u>１つに</u>○を付けてください。

① よく知っており内容も理解している　② なんとなく理解している
③ 聞いたことがある　④ 知らない

合 計	①よく知っており内容も理解している	②なんとなく理解している	③聞いたことがある	④知らない	無回答
1116	32	129	170	774	11
100.0%	2.9%	11.6%	15.2%	69.4%	1.0%

「循環経済（サーキュラーエコノミー）」とは、世の中に限りのあるあらゆる資源・製品・部品などの効率的な利用を進めることによって、付加価値を生み出し続けようとする新たな経済社会システムの概念です。

これまでの世の中は、大量生産・大量消費・大量廃棄を前提とした経済システムであったのに対して、「循環経済」は、製品やサービスの生産段階からリサイクルや再利用を前提に設計し、新たな資源の使用や消費を最小限に抑えるとともに、可能な限り資源を循環利用し続けることによって、資源の浪費に依存しない持続可能な経済発展を目指すものです。

4 食品ロス・生ごみについて

日本では、本来食べられるのに廃棄される食品（**食品ロス**※）の量が年間**472万トンと推計されており**、この約半分は家庭から排出されています。1人あたりに換算すると経済損失は 32,125 円/人/年（1日あたり 88 円/人/日）、温室効果ガス排出量は 83kg-CO_2/人/年と推計されています。

※出典：消費者庁 HP（https://www.caa.go.jp/notice/entry/038363/index.html）

※食品ロスとは、本来食べられるにも関わらず捨てられたものであり、手つかず食品（例えば、未開封のまま捨てられた食品や調理されずに捨てられた野菜など）、食べ残しなどが挙げられます。
（なお、生ごみのうち、魚の骨、野菜の皮など、本来食べないもの（調理くず）は食品ロスではありません。）

（１６）食品ロスの排出頻度について、該当するもの１つに○を付けてください。

① 週２回以上　② 週１回　③ 月１～２回　④ ほとんどない
⑤ その他（※詳細をご記入ください　）

合 計	①週2回以上	②週1回	③月1～2回	④ほとんどない	⑤その他	無回答
1116	48	163	282	594	12	17
100.0%	4.3%	14.6%	25.3%	53.2%	1.1%	1.5%

（１７）（設問（１６）で「④ ほとんどない」以外を選択した方に伺います。）

次の項目のうち、自宅で手をつけずに捨てたり、食べ残しとして捨てることになった理由に該当するものがあれば、すべてに○を付けてください。

① 必要以上に食材を買い過ぎてしまった
② 購入した食材が冷蔵庫や保管場所にある食材と重複した
③ 消費・賞味期限内に食べられなかった
④ 食材の保存方法を間違えてしまった
⑤ 購入後、冷蔵庫や保管場所に入れたまま存在を忘れていた
⑥ 購入したものの、調理の仕方や食べ方がわからなかった
⑦ 人からもらった食べ物が好みでなかった
⑧ 作りすぎて食べきれなかった
⑨ その他（※詳細をご記入ください　）

合 計	①必要以上に食材を買い過ぎてしまった	②購入した食材が冷蔵庫や保管場所にある食材と重複した	③消費・賞味期限内に食べられなかった	④食材の保存方法を間違えてしまった	⑤購入後、冷蔵庫や保管場所に入れたまま存在を忘れていた	⑥購入したものの、調理の仕方や食べ方がわからなかった	⑦人からもらった食べ物が好みでなかった	⑧作りすぎて食べきれなかった	⑨その他	無回答
505	128	52	351	25	234	12	121	126	24	56
100.0%	25.3%	10.3%	69.5%	5.0%	46.3%	2.4%	24.0%	25.0%	4.8%	11.1%

（１８）仙台市による食品ロス・生ごみの削減のための以下の取り組みのうち、知っているものすべてに○を付けてください。

① 生ごみ堆肥化容器や家庭用電気式生ごみ処理機の購入費補助

② 食品ロス削減講座の開催

③ 家庭等で余った食品を持ち込める回収用容器の、区役所等への設置（フードドライブ※の推進）

④ 乾燥生ごみの野菜等交換事業

⑤ せんだい食品ロス削減ガイドブック「どう減らす？食品ロス」の発行

⑥ 食を通じてエコな暮らしを提案する「せんだい食エコリーダー」の取り組み

⑦ 食品ロス削減マッチングサービス「ワケルくんもったいないマルシェ」

⑧ 飲食店・宿泊施設での食べきりキャンペーン

⑨ いずれも知らない

※フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や施設などに持ち寄り、それらを地域の福祉団体やフードバンクなどに寄付する活動です。

合 計	①生ごみ堆肥化容器や家庭用電気式生ごみ処理機の購入費補助	②食品ロス削減講座の開催	③家庭等で余った食品を持ち込める回収用容器の、区役所等への設置	④乾燥生ごみの野菜等交換事業	⑤せんだい食品ロス削減ガイドブック「どう減らす？食品ロス」の発行	⑥食を通じてエコな暮らしを提案する「せんだい食エコリーダー」の取り組み	⑦食品ロス削減マッチングサービス「ワケルくんもったいないマルシェ」	⑧飲食店・宿泊施設での食べきりキャンペーン	⑨いずれも知らない	無回答
1116	418	48	355	151	31	15	54	105	436	60
100.0%	37.5%	4.3%	31.8%	13.5%	2.8%	1.3%	4.8%	9.4%	39.1%	5.4%

（１９）次の項目のうち、食品ロス・生ごみの削減に向けて「普段から行っている」又は「新たに取り組もうと考えている」ことに該当するものがあれば、すべてに〇を付けてください。

	ア 普段から 行っている	イ 新たに取り組もう と考えている
① 買い物前に家にある食材を確認し、**必要な食材のみ購入**する		
② **期限表示を確認**し、消費可能な食材のみ購入する		
③ 食品に記載される保存方法に従うなど、**適切に食材を保存**する		
④ 野菜を冷凍・乾燥させるなど、**適切に下処理して保存**する		
⑤ **残っている食材**から使う		
⑥ 定期的に**冷蔵庫内や保管場所の整理**を行う		
⑦ インターネット等でレシピを検索し、**知らない食材でも調理**する		
⑧ **食べられる分のみ調理**する		
⑨ フードドライブに協力し、**食品の寄付**を行う		
⑩ 外食時に**食べられる量を注文**する		
⑪ 外食時に**残った料理を持ち帰る**		
⑫ 外食時に**食べきりを意識**している		
⑬ **生ごみの水切り**を行う		
⑭ **生ごみを家庭内で堆肥化**し、野菜づくり等に活用する		
⑮ 乾燥生ごみを**野菜等に交換**している		
⑯ その他（※以下に詳細をご記入ください） （　　）		

	合 計	①普段から行っている	②新たに取り組もうと考えている	無回答
①買い物前に家にある食材を確認し、必要な食材のみ購入する	1116	897	125	94
	100.0%	80.4%	11.2%	8.4%
②期限表示を確認し、消費可能な食材のみ購入する	1116	864	114	138
	100.0%	77.4%	10.2%	12.4%
③食品に記載される保存方法に従うなど、適切に食材を保存する	1116	861	90	165
	100.0%	77.2%	8.1%	14.8%
④野菜を冷凍・乾燥させるなど、適切に下処理して保存する	1116	662	225	229
	100.0%	59.3%	20.2%	20.5%
⑤残っている食材から使う	1116	923	76	117
	100.0%	82.7%	6.8%	10.5%
⑥定期的に冷蔵庫内や保管場所の整理を行う	1116	707	233	176
	100.0%	63.4%	20.9%	15.8%
⑦インターネット等でレシピを検索し、知らない食材でも調理する	1116	412	324	380
	100.0%	36.9%	29.0%	34.1%
⑧食べられる分のみ調理する	1116	774	144	198
	100.0%	69.4%	12.9%	17.7%
⑨フードドライブに協力し、食品の寄付を行う	1116	92	547	477
	100.0%	8.2%	49.0%	42.7%
⑩外食時に食べられる量を注文する	1116	866	67	183
	100.0%	77.6%	6.0%	16.4%
⑪外食時に残った料理を持ち帰る	1116	236	371	509
	100.0%	21.1%	33.2%	45.6%
⑫外食時に食べきりを意識している	1116	867	41	208
	100.0%	77.7%	3.7%	18.6%
⑬生ごみの水切りを行う	1116	827	109	180
	100.0%	74.1%	9.8%	16.1%
⑭生ごみを家庭内で堆肥化し、野菜づくり等に活用する	1116	97	463	556
	100.0%	8.7%	41.5%	49.8%
⑮乾燥生ごみを野菜等に交換している	1116	24	477	615
	100.0%	2.2%	42.7%	55.1%
⑯その他	1116	20	15	1090
	100.0%	1.8%	1.3%	97.7%

5 プラスチックについて

プラスチックは、食品・日用品の容器包装をはじめ、さまざまな場面で使われており、私たちの豊かな生活を支えてくれています。一方、そのプラスチックごみが、ポイ捨てなどにより、回収されずに河川などを通じて海に流れ込む「**海洋プラスチックごみ**」が問題となり、地球規模での環境汚染が懸念されています。

（２０）スーパーなどで買い物をするとき、レジ袋をもらいますか。該当するもの１つに○を付けてください。

① いつももらう（有料でも無料でも）
② 無料のときはもらう（有料のときはもらわない）
③ ときどきもらう（有料でも無料でも）
④ ほとんどもらわない（有料でも無料でも）
⑤ その他（※詳細をご記入ください　　）

合 計	①いつももらう（有料でも無料でも）	②無料のときはもらう（有料のときはもらわない）	③ときどきもらう（有料でも無料でも）	④ほとんどもらわない（有料でも無料でも）	⑤その他	無回答
1116	30	157	265	627	15	22
100.0%	2.7%	14.1%	23.7%	56.2%	1.3%	2.0%

（２１）次の項目のうち、プラスチックごみの削減やリサイクルなどに向けて「普段から行っている」又は「新たに取り組もうと考えている」に該当するものがあれば、すべてに○を付けてください。

	ア 普段から行っている	イ 新たに取り組もうと考えている
① マイバッグを利用するなど、**レジ袋を断る**		
② リユース食器を利用するなど、スプーンやフォーク等の**使い捨てプラスチック用品を使わない**		
③ 紙製品等の**プラスチック代替品**を利用している		
④ マイボトルを利用するなど、**ペットボトルを使わない**		
⑤ 買い物をする際、**プラスチックの過剰包装を断る、簡易包装を選ぶ**		
⑥ プラスチックを**分別して捨てる**		
⑦ パックや袋に入っていない**バラ売りの商品を選ぶ**（野菜など）		
⑧ **詰め替え商品**を購入する		
⑨ その他　（※以下に詳細をご記入ください） （　　）		

	合 計	①普段から行っている	②新たに取り組もうと考えている	無回答
①マイバッグを利用するなど、レジ袋を断る	1116	985	62	69
	100.0%	88.3%	5.6%	6.2%
②リユース食器を利用するなど、スプーンやフォーク等の使い捨てプラスチック用品を使わない	1116	628	225	263
	100.0%	56.3%	20.2%	23.6%
③紙製品等のプラスチック代替品を利用している	1116	358	302	456
	100.0%	32.1%	27.1%	40.9%
④マイボトルを利用するなど、ペットボトルを使わない	1116	467	280	369
	100.0%	41.8%	25.1%	33.1%
⑤買い物をする際、プラスチックの過剰包装を断る、簡易包装を選ぶ	1116	556	208	352
	100.0%	49.8%	18.6%	31.5%
⑥プラスチックを分別して捨てる	1116	974	35	107
	100.0%	87.3%	3.1%	9.6%
⑦パックや袋に入っていないバラ売りの商品を選ぶ（野菜など）	1116	359	321	436
	100.0%	32.2%	28.8%	39.1%
⑧詰め替え商品を購入する	1116	781	114	221
	100.0%	70.0%	10.2%	19.8%
⑨その他	1116	12	6	1102
	100.0%	1.1%	0.5%	98.7%

6 紙類について

仙台市では、紙類のリサイクル推進や家庭ごみに含まれる紙ごみの減量のため、市民の皆様に新聞・折込チラシ、段ボール、紙パック、雑誌、雑がみ※に分けていただき、**月に２回紙類を回収**しているほか、**市民センターなどへ設置した資源回収庫**や民間の**紙類回収ステーション**にて紙類を回収しています。

※雑がみとは、お菓子・食品・ティッシュ等の紙箱、封筒、トイレットペーパーやラップの芯、ダイレクトメールのチラシ類、コピー用紙・プリンター用紙、包装紙、メモ帳、カレンダー、紙製卵パック、画用紙等を指します。

（２２）紙類をどのように出していますか。該当するものすべてに○を付けてください。

① 月２回の紙類定期回収に出している	② 子ども会等の集団資源回収に出している
③ 市民センター等の資源回収庫に出している	④ スーパー等の店頭回収に出している
⑤ ちりがみ交換（古物商等）に出している	⑥ 分別せずに家庭ごみで出している

合 計	①月2回の紙類定期回収に出している	②子ども会等の集団資源回収に出している	③市民センター等の資源回収庫に出している	④スーパー等の店頭回収に出している	⑤ちりがみ交換（古物商等）に出している	⑥分別せずに家庭ごみで出している	無回答
1116	524	383	66	353	38	113	30
100.0%	47.0%	34.3%	5.9%	31.6%	3.4%	10.1%	2.7%

（２３）仙台市では、「雑がみ」を紙類として回収しています。どのような紙が「雑がみ」に該当するか知っていますか。また、雑がみを紙類として出していますか。該当するもの１つに○を付けてください。

① 知っており、雑がみとして出している
② 知っているが、家庭ごみとして出している
③ 知らなかったので、家庭ごみとして出している。今後雑がみとして出したい
④ 知らなかったので、家庭ごみとして出している。引き続き家庭ごみとして出したい
⑤ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①知っており、雑がみとして出している	②知っているが、家庭ごみとして出している	③知らなかったので、家庭ごみとして出している。今後雑がみとして出したい	④知らなかったので、家庭ごみとして出している。引き続き家庭ごみとして出したい	⑤その他	無回答
1116	717	114	114	104	23	44
100.0%	64.2%	10.2%	10.2%	9.3%	2.1%	3.9%

（２４）ヨーグルト容器などのコーティングがされた紙容器を、市民センターなどにある資源回収庫で回収していることを知っていますか。該当するもの１つに○を付けてください。

① 知っており、利用している
② 知っているが、家庭ごみとして出している
③ 知らなかったので、家庭ごみとして出している。今後利用したい
④ 知らなかったので、家庭ごみとして出している。引き続き家庭ごみとして出したい
⑤ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①知っており、利用している	②知っているが、家庭ごみとして出している	③知らなかったので、家庭ごみとして出している。今後利用したい	④知らなかったので、家庭ごみとして出している。引き続き家庭ごみとして出したい	⑤その他	無回答
1116	73	109	402	463	26	43
100.0%	6.5%	9.8%	36.0%	41.5%	2.3%	3.9%

（２５）（設問（２３）（２４）のどちらかでも、「②知っているが、家庭ごみとして出している」又は「④知らなかったので、家庭ごみとして出している。引き続き家庭ごみとして出したい」を選択した方に伺います。）

なぜ紙類ではなく家庭ごみとして雑がみを出していますか。該当するもの１つに○を付けてください。

① ルールを知らなかったため　② 分別が面倒なため
③ その他 （※以下に詳細をご記入ください）
（ ）

合 計	①ルールを知らなかったため	②分別が面倒なため	③その他	無回答
613	220	234	112	47
100.0%	35.9%	38.2%	18.3%	7.7%

7 衣類・布類について

（２６）使わなくなった衣類・布類※はどのように出しますか。該当するものすべてに○を付けてください。

① 子ども会等の集団資源回収に出している
② 市民センター等の資源回収庫に出している
③ リサイクルプラザに持ち込んでいる（セツコさんのリユース・ブティック）
④ 衣料品販売店が実施している店頭回収に出している
⑤ リユースショップに持ち込んで中古品として買い取ってもらっている
⑥ フリマアプリ等を使って中古品として売っている
⑦ おさがりとして譲渡している
⑧ 家庭ごみで出している
⑨ その他（※詳細をご記入ください ）

※シャツ、ブラウス、フリース、スカート、ジャージ、パジャマ、和服、靴下等は、集団資源回収、資源回収庫等で出すことができます（ただし、布団、座布団、カーペット、マットレス、作業服、制服、雨具、革製品等は対象外です）。

合 計	①子ども会等の集団資源回収に出している	②市民センター等の資源回収庫に出している	③リサイクルプラザに持ち込んでいる（セツコさんのリユース・ブティック）	④衣料品販売店が実施している店頭回収に出している	⑤リユースショップに持ち込んで中古品として買い取ってもらっている	⑥フリマアプリ等を使って中古品として売っている	⑦おさがりとして譲渡している	⑧家庭ごみで出している	⑨その他	無回答
1116	235	126	33	110	251	88	203	745	38	43
100.0%	21.1%	11.3%	3.0%	9.9%	22.5%	7.9%	18.2%	66.8%	3.4%	3.9%

（２７）使わなくなった衣類・布類は、どのくらいの頻度で出しますか。最も該当するもの１つに○を付けてください。

① 1 か月に 1 回以上　② 2～3 ヶ月に 1 回程度　③ 3～6 カ月に 1 回程度
④ 6 カ月～1 年に 1 回程度　⑤ ほとんどない

合 計	①1か月に1回以上	②2～3ヶ月に1回程度	③3～6カ月に1回程度	④6カ月～1年に1回程度	⑤ほとんどない	無回答
1116	22	87	210	593	169	35
100.0%	2.0%	7.8%	18.8%	53.1%	15.1%	3.1%

（２８）次の項目のうち、衣類・布類のごみの削減やリユース、リサイクルなどに向けて「普段から行っている」又は「新たに取り組もうと考えている」に該当するものがあれば、すべてに○を付けてください。

	ア 普段から行っている	イ 新たに取り組もうと考えている
① 服を可能な限り長く大切に着ている		
② 先のことを考えて、長く着られる品質の衣類を選んでいる		
③ 確実に必要な分だけ購入するようにしている		
④ シェアリングやレンタルサービス等を活用している		
⑤ リユース品を購入している		
⑥ サステナブルな素材（リサイクル繊維やオーガニックコットンなど）の衣類を選んでいる		
⑦ リペア（補修）をしている		
⑧ その他　（※以下に詳細をご記入ください）（　　）		

	合 計	①普段から行っている	②新たに取り組もうと考えている	無回答
①服を可能な限り長く大切に着ている	1116	929	67	120
	100.0%	83.2%	6.0%	10.8%
②先のことを考えて、長く着られる品質の衣類を選んでいる	1116	673	138	305
	100.0%	60.3%	12.4%	27.3%
③確実に必要な分だけ購入するようにしている	1116	757	138	221
	100.0%	67.8%	12.4%	19.8%
④シェアリングやレンタルサービス等を活用している	1116	47	403	666
	100.0%	4.2%	36.1%	59.7%
⑤リユース品を購入している	1116	163	325	628
	100.0%	14.6%	29.1%	56.3%
⑥サステナブルな素材（リサイクル繊維やオーガニックコットンなど）の衣類を選んでいる	1116	124	364	628
	100.0%	11.1%	32.6%	56.3%
⑦リペア（補修）をしている	1116	334	262	520
	100.0%	29.9%	23.5%	46.6%
⑧その他	1116	11	4	1103
	100.0%	1.0%	0.4%	98.8%

8 更なるごみ減量・3R の推進について

（２９）今後仙台市が更なるごみ減量・３Ｒを推進するにあたり、どのような施策を講じるべきだと思いますか。

＜全般＞主な施策３つまでに○を付けてください。

① 市民への広報の強化
② ごみ減量・３R に関する学校教育の充実
③ 市民・事業者・市が協力したイベントやキャンペーンの開催
④ 事業者への分別・減量促進などの働きかけ
⑤ 家庭ごみの分別収集の強化（分別区分の細分化など）
⑥ 資源物の分別回収の強化（回収庫の充実など）
⑦ 集団資源回収など地域の自主的なリサイクルの取り組みの拡大
⑧ 指定袋の料金やごみ処理手数料の値上げ
⑨ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①市民への広報の強化	②ごみ減量・3Rに関する学校教育の充実	③市民・事業者・市が協力したイベントやキャンペーンの開催	④事業者への分別・減量促進などの働きかけ	⑤家庭ごみの分別収集の強化	⑥資源物の分別回収の強化	⑦集団資源回収など地域の自主的なリサイクルの取り組みの拡大	⑧指定袋の料金やごみ処理手数料の値上げ	⑨その他	無回答
1116	663	361	256	220	248	351	217	51	52	80
100.0%	59.4%	32.3%	22.9%	19.7%	22.2%	31.5%	19.4%	4.6%	4.7%	7.2%

＜食品ロス・生ごみの削減＞主な施策３つまでに○を付けてください。

① 市民への食品ロス・生ごみ削減のためのセミナー開催等の普及啓発活動の充実
② 食品ロス・生ごみ削減に関する学校教育の充実
③ フードドライブの推進やフードバンク活動の拡大
④ 食品ロスの実態把握
⑤ 食品関係事業者と市との連携
⑥ レストラン等での食べ切り運動等の充実
⑦ 現在仙台市が行っている食品ロス・生ごみ削減のための取り組みの、効果的な周知
⑧ 乾燥生ごみの野菜などへの交換事業の継続
⑨ バラ売りや量り売りの取り組みの拡大
⑩ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①市民への食品ロス・生ごみ削減のためのセミナー開催等の普及啓発活動の充実	②食品ロス・生ごみ削減に関する学校教育の充実	③フードドライブの推進やフードバンク活動の拡大	④食品ロスの実態把握	⑤食品関係事業者と市との連携	⑥レストラン等での食べ切り運動等の充実	⑦現在仙台市が行っている食品ロス・生ごみ削減のための取り組みの、効果的な周知	⑧乾燥生ごみの野菜などへの交換事業の継続	⑨バラ売りや量り売りの取り組みの拡大	⑩その他	無回答
1116	216	389	275	265	249	266	354	91	420	24	79
100.0%	19.4%	34.9%	24.6%	23.7%	22.3%	23.8%	31.7%	8.2%	37.6%	2.2%	7.1%

＜プラスチックごみの削減・リサイクルの促進＞主な施策３つまでに○を付けてください。

① ワンウェイ（使い捨て）プラスチック商品の使用の制限
② プラスチックの 3R に関する学校教育の充実
③ 事業者への過剰包装の見直しの働きかけ
④ 紙製品等のプラスチック代替品の利用の促進
⑤ プラスチックごみをリサイクルし、別のプラスチック製品として活用する動きの促進
⑥ プラスチックごみを燃料として活用する動きの促進
⑦ 市民・事業者・市が協力したプラスチックごみ減量などのキャンペーンの実施
⑧ その他（※詳細をご記入ください ）

合 計	①ワンウェイ（使い捨て）プラスチック商品の使用の制限	②プラスチックの3Rに関する学校教育の充実	③事業者への過剰包装の見直しの働きかけ	④紙製品等のプラスチック代替品の利用の促進	⑤プラスチックごみをリサイクルし、別のプラスチック製品として活用する動きの促進	⑥プラスチックごみを燃料として活用する動きの促進	⑦市民・事業者・市が協力したプラスチックごみ減量などのキャンペーンの実施	⑧その他	無回答
1116	293	308	579	453	388	305	223	17	82
100.0%	26.3%	27.6%	51.9%	40.6%	34.8%	27.3%	20.0%	1.5%	7.3%

9 その他

（３０）仙台市がこれまで取り組んできたごみ処理施策や、今後のごみ処理施策の方向性などについて、ご意見などございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。
ご協力、誠にありがとうございました。

ご記入が終わりましたら、この調査票を同封の封筒に入れ、
令和６年１１月２９日（金）までにご投函ください。
切手は不要です。

第３章　事業者アンケート

１．実施概要

１.１ 調査の概要

仙台市では、令和7年度に仙台市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しを行うこととしており、近年のごみの排出状況や事業者の意見・要望等について、アンケートによる調査を実施した。

前々回調査を平成 26 年度、前回調査を令和元年度に実施しており、一部集計結果においては前々回調査及び前回調査との比較を行った。

（1）調査の目的

仙台市では、一般廃棄物処理に係る基本的な方向性を定める「仙台市一般廃棄物処理基本計画」を令和 3 年 3 月に策定した。本調査では、同計画の策定から 5 年を経過した時点で行われる中間の見直しに向けた情報の収集を目的とし、ごみの排出状況、ごみの減量・リサイクル・現状での課題及び事業者の意向等を把握するため実施した。

（2）調査項目

「回答者の属性について」、「ごみの排出について（産業廃棄物を除く）」、「ごみの減量・リサイクルの取り組み等について」、「食品廃棄物・食品ロスについて」、「プラスチックについて」、「紙類について」、「布類・衣類について」、「循環経済の実現に向けた取り組みについて」、「自由回答」の計 9 項目を調査した。

（3）調査対象及び調査期間

調査対象、発送日、締切日、調査方法については以下の通り。

- 調査対象 ： 無作為に抽出された仙台市内の 3,500 事業所
- 発送日　　： 令和 6 年 11 月 7 日（木）
- 締切日　　： 令和 6 年 11 月 29 日（金）
- 調査方法 ： 郵送による発送、郵送回収・WEB 併用回収

（4）調査結果の留意点

調査結果の留意点は以下の通り。

- 端数処理の関係から、割合の合計が 100%とならないことがある。
- 複数の選択肢を選択する問の割合は、設問項目毎の回答数を有効回答者で除したものとなっている。
- 自由回答については、主なものを掲載している。原則、回答通りに記載しているが、誤字・脱字等に関して、原文の表現を一部加工している。

１.２ 回答率

3,500 件の送付に対し、総回答数は 1,191 件（郵送回収：1,046 件、WEB 回収：145 件）で、回答率は 34.0％だった。

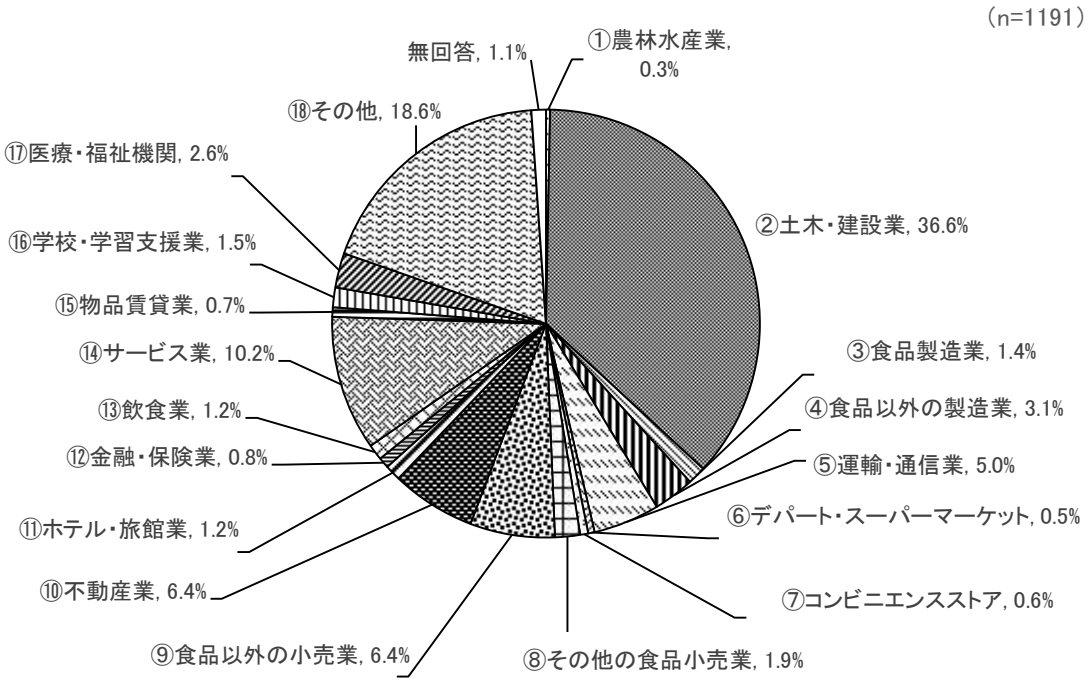
２．調査結果

２.１ 回答排出業者の属性

２.１.１ 業種

「②土木・建設業」の割合が最も高く 36.6%となっている。次いで、「⑱その他（18.6%）」、「⑭サービス業（10.2%）」となっている。

図表 137 業種



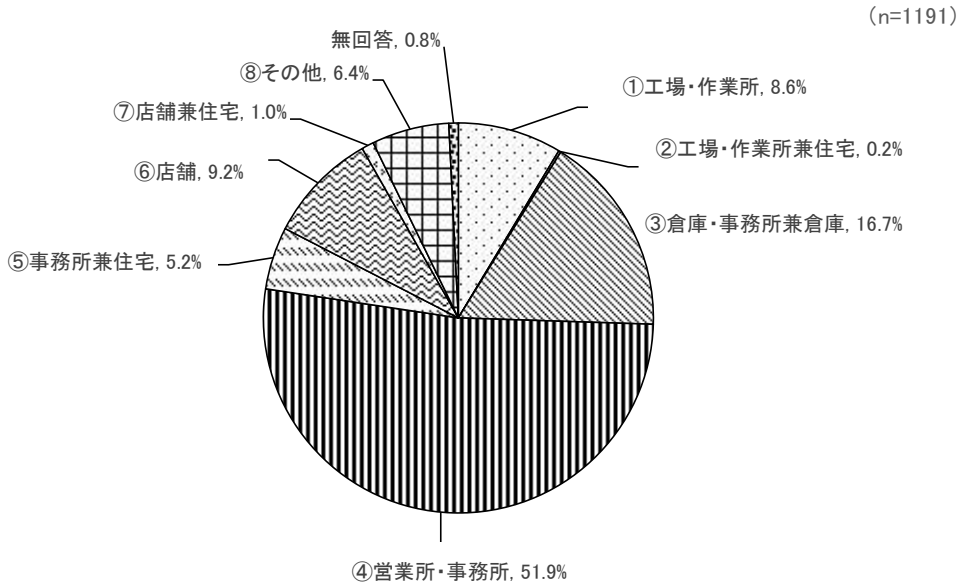
図表 138 業種(⑱その他の内訳)

分類	件数	割合
卸売業	84	37.8%
販売業	15	6.8%
情報通信・ソフトウェア	10	4.5%
官公庁・行政機関	10	4.5%
不動産運用・管理	8	3.6%
廃棄物処理・リサイクル	8	3.6%
小売業	7	3.2%
製造業	6	2.7%
印刷	6	2.7%
広告業	3	1.4%
倉庫業	3	1.4%
商社	3	1.4%
建築・設計	2	0.9%
その他サービス業	22	9.9%
その他工事・検査等	14	6.3%
その他	15	6.8%
無回答	6	2.7%
合計	222	100.0%

２.１.２ 事業者の形態

「④営業所・事務所」の割合が最も高く 51.9%となっている。次いで、「③倉庫・事務所兼倉庫（16.7%）」、「⑥店舗（9.2%）」となっている。

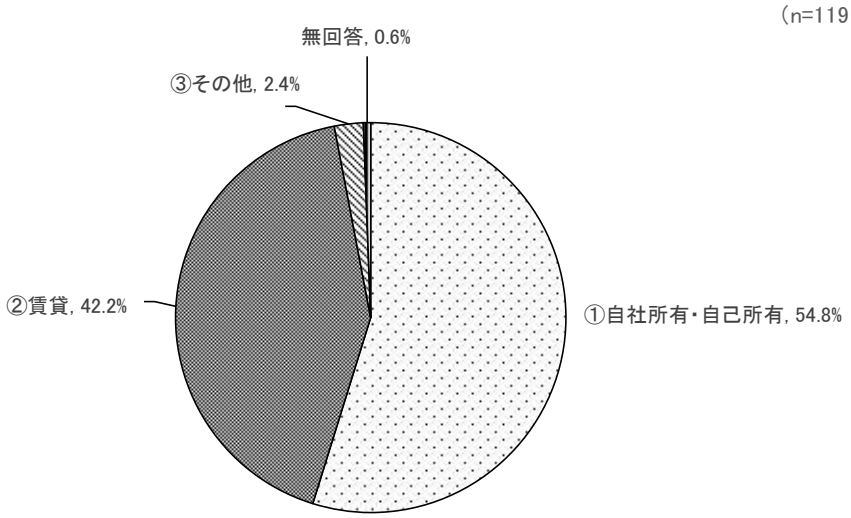
図表 139 事業者の形態



２.１.３ 建物の所有状況

「①自社所有・自己所有」の割合が最も高く 54.8%となっている。次いで、「②賃貸（42.2%）」、「③その他（2.4%）」となっている。

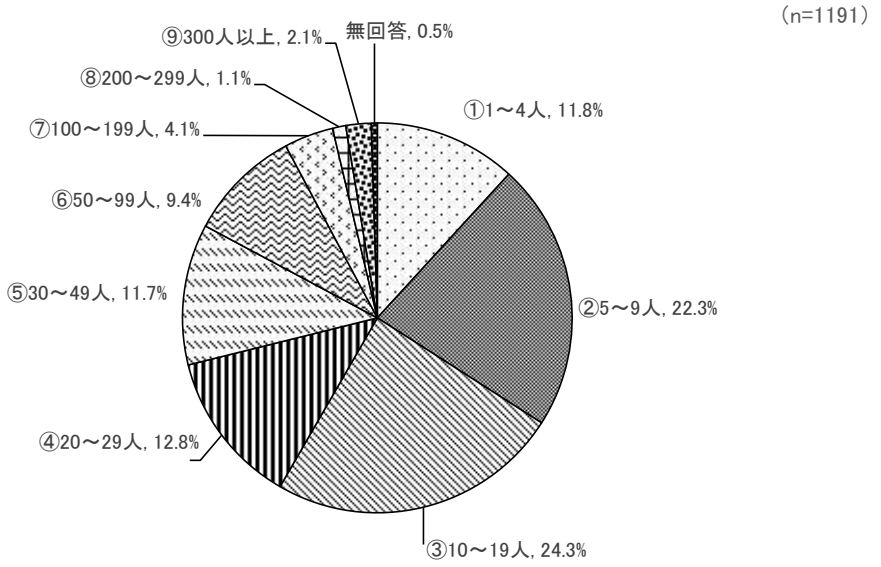
図表 140 建物の所有状況



２.１.４ 従業員数

「③10～19 人」の割合が最も高く 24.3%となっている。次いで、「②5～9 人（22.3%）」、「④20～29 人（12.8%）」となっている。

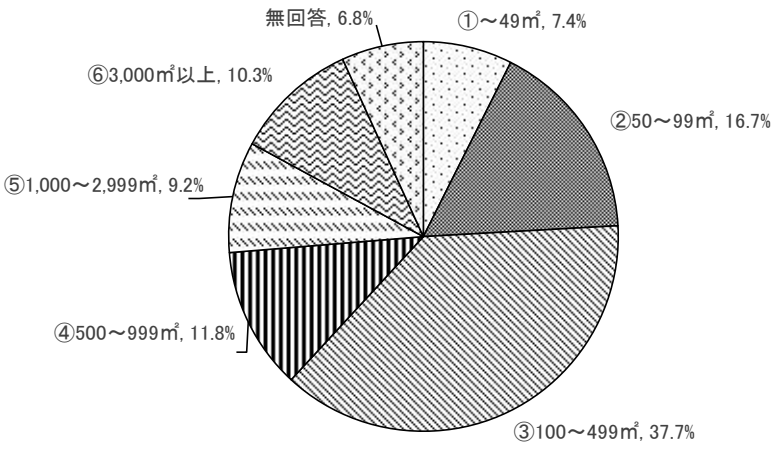
図表 141 従業員数



２.１.５ 延べ床面積

「③100～499 ㎡」の割合が最も高く 37.7%となっている。次いで、「②50～99 ㎡（16.7%）」、「④500～999 ㎡（11.8%）」となっている。

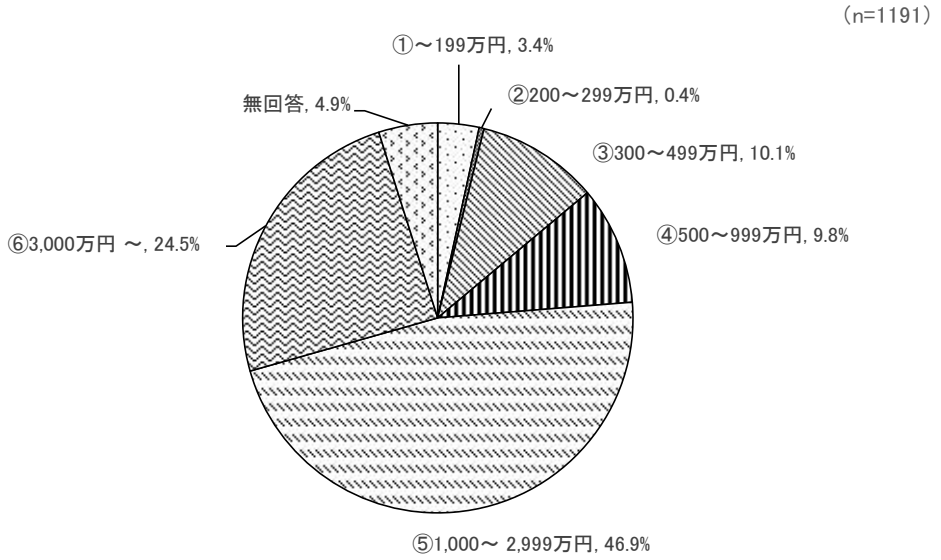
図表 142 延べ床面積



２.１.６ 資本金

「⑤1,000～2,999 万円」の割合が最も高く 46.9%となっている。次いで、「⑥3,000 万円～(24.5%)」、「③300～499 万円（10.1%)」となっている。

図表 143 資本金

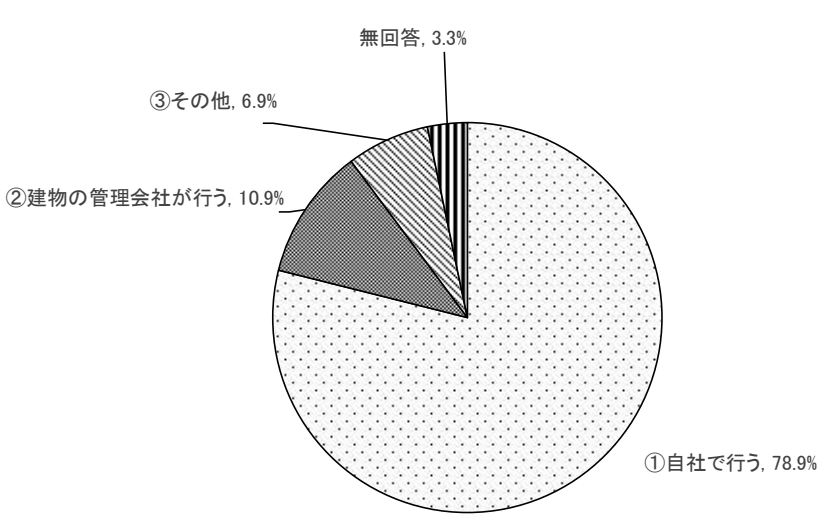


２.２ ごみの排出について（産業廃棄物を除く）

２.２.１ ごみの排出主体

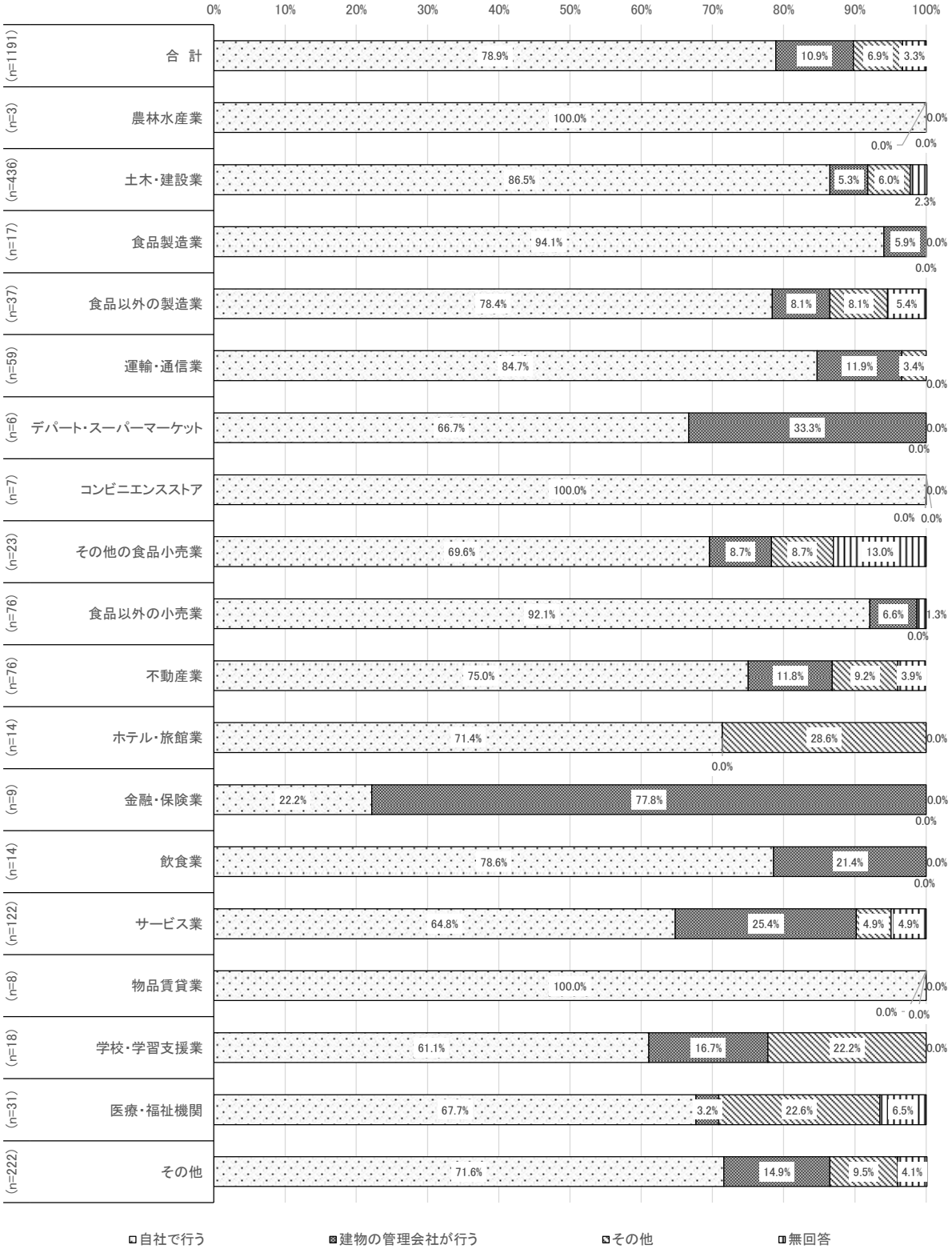
「①自社で行う」の割合が最も高く 78.9%となっている。次いで、「②建物の管理会社が行う(10.9%)」、「③その他（6.9%)」となっている。

図表 144 ごみの排出主体



業種別に見ると、「自社で行う」の割合は、「農林水産業」、「コンビニエンスストア」、「物品賃貸業」がいずれも 100.0%と最も高くなっている。「建物の管理会社が行う」の割合は、「金融・保険業（77.8%）」、「デパート・スーパーマーケット（33.3%）」、「サービス業（25.4%）」の順に高い。

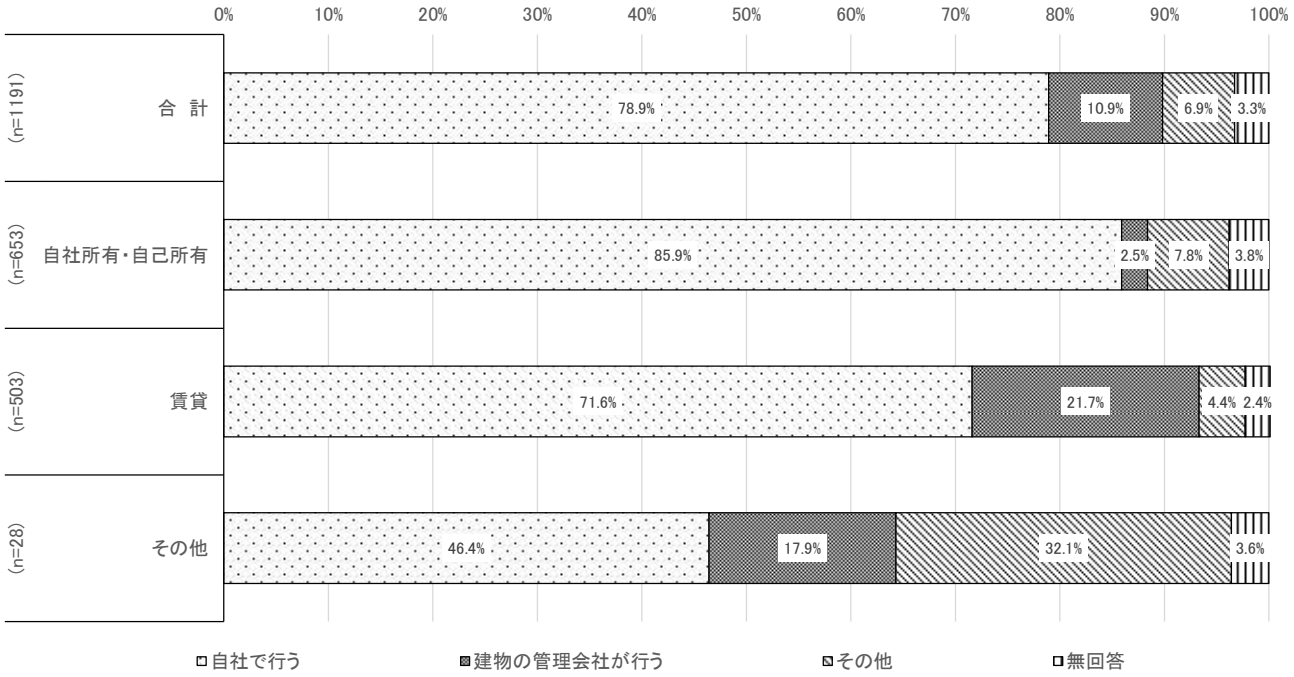
図表 145 ごみの排出主体(業種別)



	合　計	自社で行う	建物の管理会社が行う	その他	無回答
合　計	1191	940	130	82	39
	100.0%	78.9%	10.9%	6.9%	3.3%
農林水産業	3	3	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
土木・建設業	436	377	23	26	10
	100.0%	86.5%	5.3%	6.0%	2.3%
食品製造業	17	16	1	0	0
	100.0%	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%
食品以外の製造業	37	29	3	3	2
	100.0%	78.4%	8.1%	8.1%	5.4%
運輸・通信業	59	50	7	2	0
	100.0%	84.7%	11.9%	3.4%	0.0%
デパート・スーパーマーケット	6	4	2	0	0
	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
コンビニエンスストア	7	7	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他の食品小売業	23	16	2	2	3
	100.0%	69.6%	8.7%	8.7%	13.0%
食品以外の小売業	76	70	5	0	1
	100.0%	92.1%	6.6%	0.0%	1.3%
不動産業	76	57	9	7	3
	100.0%	75.0%	11.8%	9.2%	3.9%
ホテル・旅館業	14	10	0	4	0
	100.0%	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%
金融・保険業	9	2	7	0	0
	100.0%	22.2%	77.8%	0.0%	0.0%
飲食業	14	11	3	0	0
	100.0%	78.6%	21.4%	0.0%	0.0%
サービス業	122	79	31	6	6
	100.0%	64.8%	25.4%	4.9%	4.9%
物品賃貸業	8	8	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学校・学習支援業	18	11	3	4	0
	100.0%	61.1%	16.7%	22.2%	0.0%
医療・福祉機関	31	21	1	7	2
	100.0%	67.7%	3.2%	22.6%	6.5%
その他	222	159	33	21	9
	100.0%	71.6%	14.9%	9.5%	4.1%

建物の所有状況別に見ると、「自社所有・自己所有」においては「自社で行う」が 85.9%と最も高く、「賃貸」においては「自社で行う」が 71.6%、「建物の管理会社が行う」が 21.7%となっている。

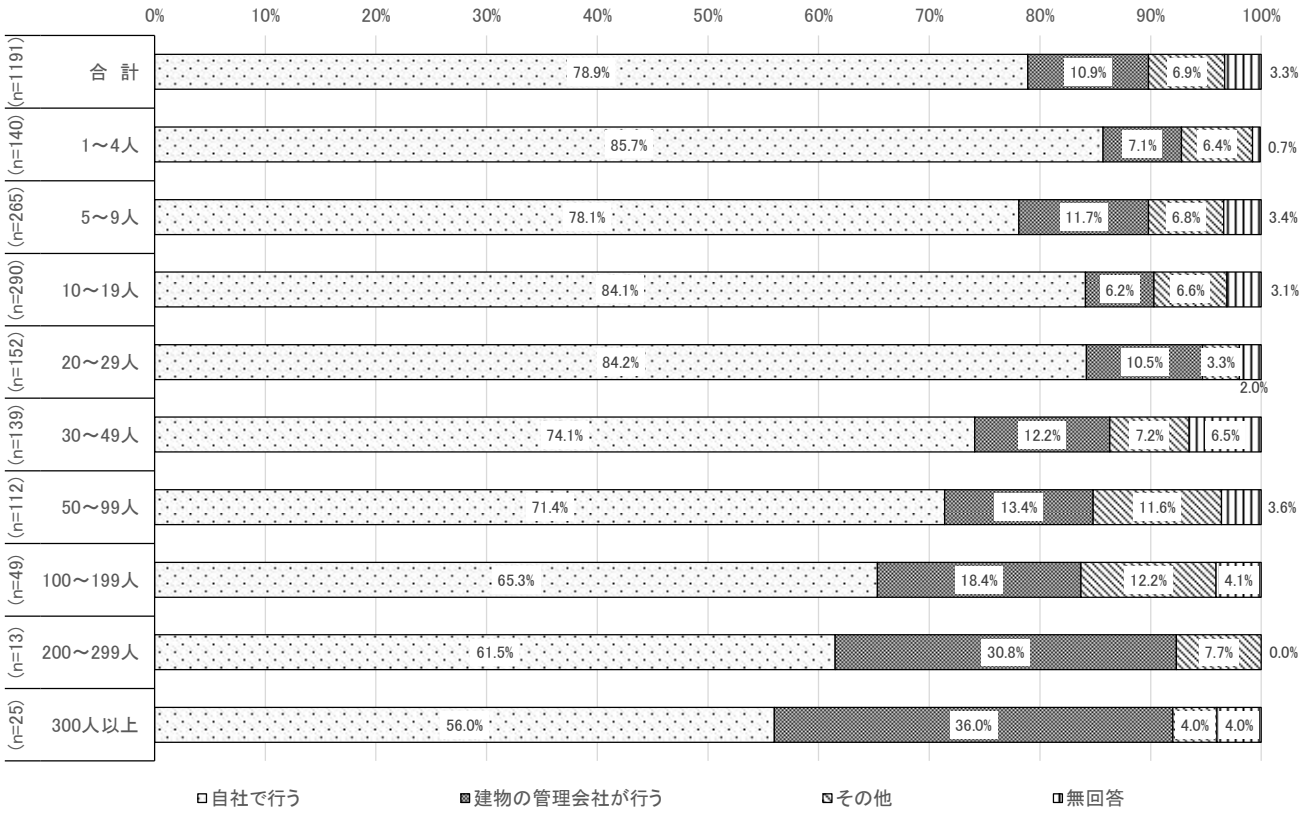
図表 146 ごみの排出主体(建物の所有状況別)



	合 計	自社で行う	建物の管理会社が行う	その他	無回答
合 計	1191	940	130	82	39
	100.0%	78.9%	10.9%	6.9%	3.3%
自社所有・自己所有	653	561	16	51	25
	100.0%	85.9%	2.5%	7.8%	3.8%
賃貸	503	360	109	22	12
	100.0%	71.6%	21.7%	4.4%	2.4%
その他	28	13	5	9	1
	100.0%	46.4%	17.9%	32.1%	3.6%

従業員数別に見ると、「自社で行う」の割合は、「1～4 人（85.7%）」が最も高く、従業員が多いほど低い傾向にある。「建物の管理会社が行う」の割合は、「300 人以上（36.0%）」が最も高く、従業員数が多いほど高い傾向にある。

図表 147 ごみの排出主体(従業員数別)



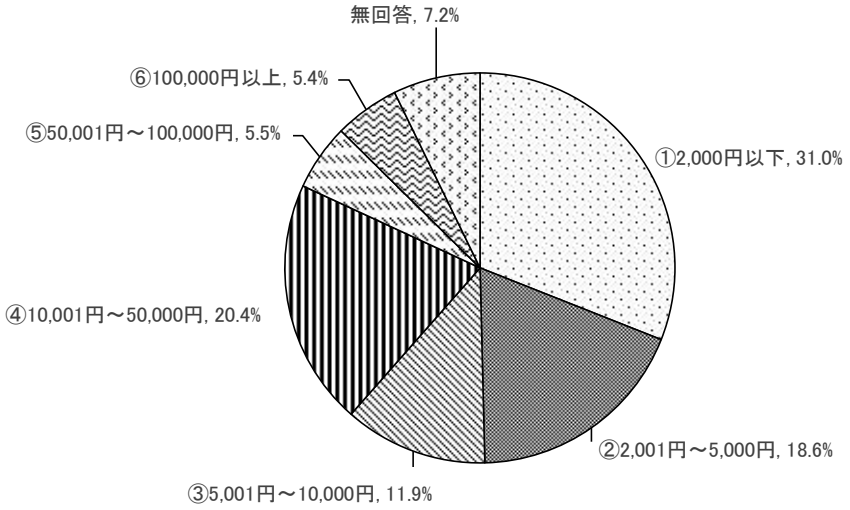
	合 計	自社で行う	建物の管理会社が行う	その他	無回答
合 計	1191	940	130	82	39
	100.0%	78.9%	10.9%	6.9%	3.3%
1～4人	140	120	10	9	1
	100.0%	85.7%	7.1%	6.4%	0.7%
5～9人	265	207	31	18	9
	100.0%	78.1%	11.7%	6.8%	3.4%
10～19人	290	244	18	19	9
	100.0%	84.1%	6.2%	6.6%	3.1%
20～29人	152	128	16	5	3
	100.0%	84.2%	10.5%	3.3%	2.0%
30～49人	139	103	17	10	9
	100.0%	74.1%	12.2%	7.2%	6.5%
50～99人	112	80	15	13	4
	100.0%	71.4%	13.4%	11.6%	3.6%
100～199人	49	32	9	6	2
	100.0%	65.3%	18.4%	12.2%	4.1%
200～299人	13	8	4	1	0
	100.0%	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%
300人以上	25	14	9	1	1
	100.0%	56.0%	36.0%	4.0%	4.0%

２.２.２ １ヶ月あたりのごみ・資源物処理費用

「①2,000 円以下」の割合が最も高く 31.0%となっている。次いで、「④10,001 円～50,000 円（20.4%）」、「②2,001 円～5,000 円（18.6%）」となっている。

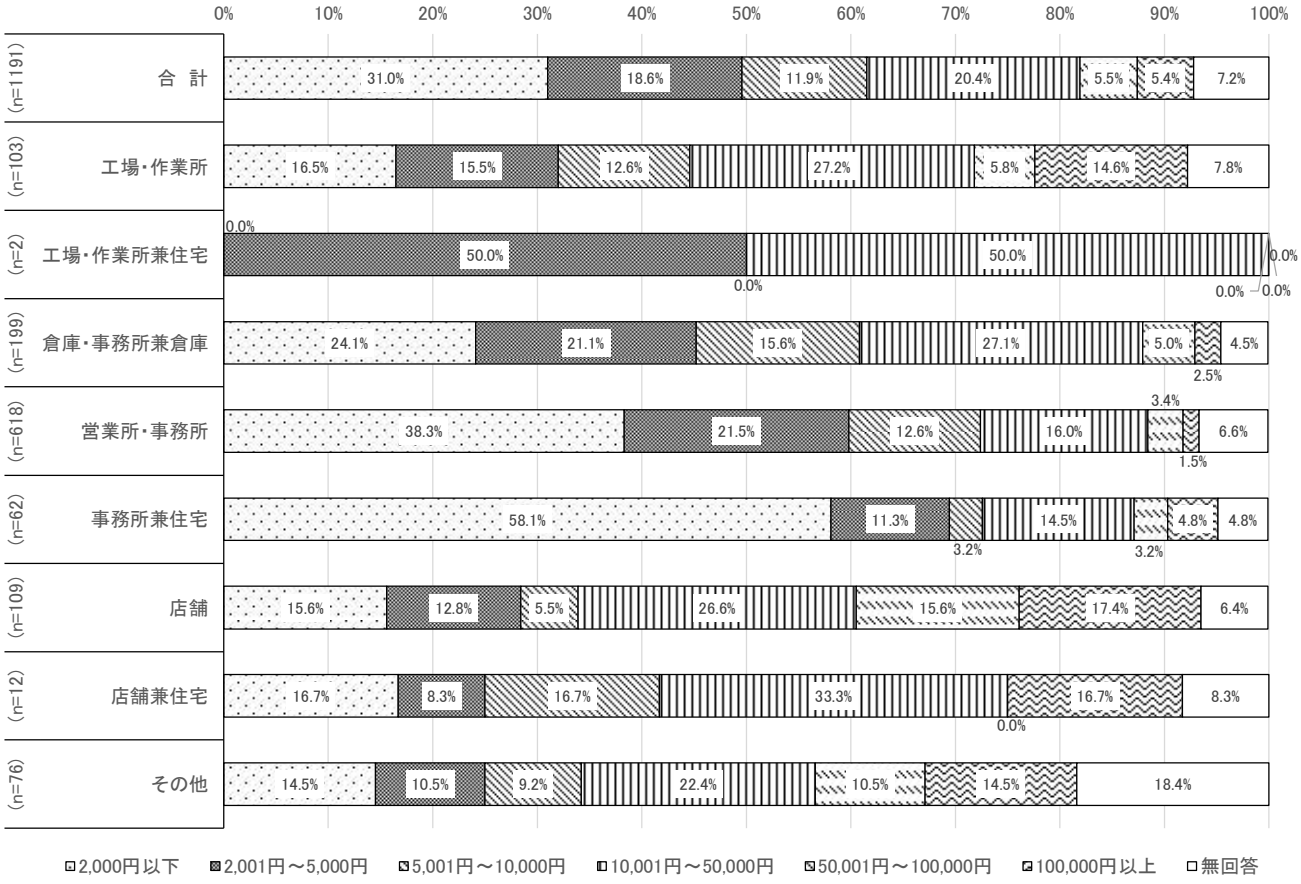
図表 148 1ヶ月あたりのごみ・資源物処理費用

（n=1191）



事業所の形態別に見ると、「2,000 円以下」の割合は、「事務所兼住宅（58.1%）」、「営業所・事務所（38.3%）」、「倉庫・事務所兼倉庫（24.1%）」の順に高い。

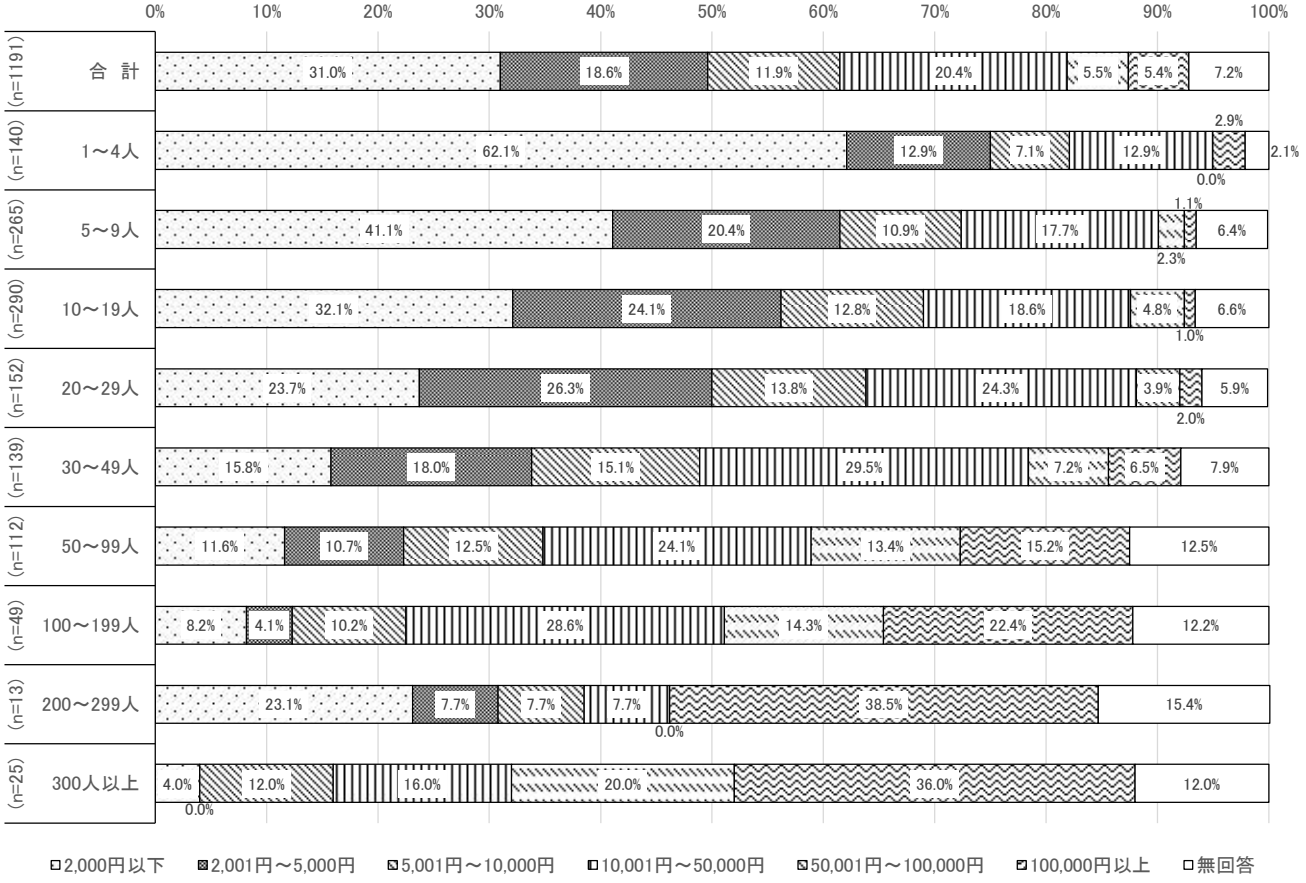
図表 149 1ヶ月あたりのごみ・資源物処理費用（事業所の形態別）



	合 計	2,000円以下	2,001円～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～50,000円	50,001円～100,000円	100,000円以上	無回答
合 計	1191	369	222	142	243	65	64	86
	100.0%	31.0%	18.6%	11.9%	20.4%	5.5%	5.4%	7.2%
工場・作業所	103	17	16	13	28	6	15	8
	100.0%	16.5%	15.5%	12.6%	27.2%	5.8%	14.6%	7.8%
工場・作業所兼住宅	2	0	1	0	1	0	0	0
	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
倉庫・事務所兼倉庫	199	48	42	31	54	10	5	9
	100.0%	24.1%	21.1%	15.6%	27.1%	5.0%	2.5%	4.5%
営業所・事務所	618	237	133	78	99	21	9	41
	100.0%	38.3%	21.5%	12.6%	16.0%	3.4%	1.5%	6.6%
事務所兼住宅	62	36	7	2	9	2	3	3
	100.0%	58.1%	11.3%	3.2%	14.5%	3.2%	4.8%	4.8%
店舗	109	17	14	6	29	17	19	7
	100.0%	15.6%	12.8%	5.5%	26.6%	15.6%	17.4%	6.4%
店舗兼住宅	12	2	1	2	4	0	2	1
	100.0%	16.7%	8.3%	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%	8.3%
その他	76	11	8	7	17	8	11	14
	100.0%	14.5%	10.5%	9.2%	22.4%	10.5%	14.5%	18.4%

従業員数別に見ると、「2,000 円以下」の割合は、従業員数が多いほど低い傾向がある。

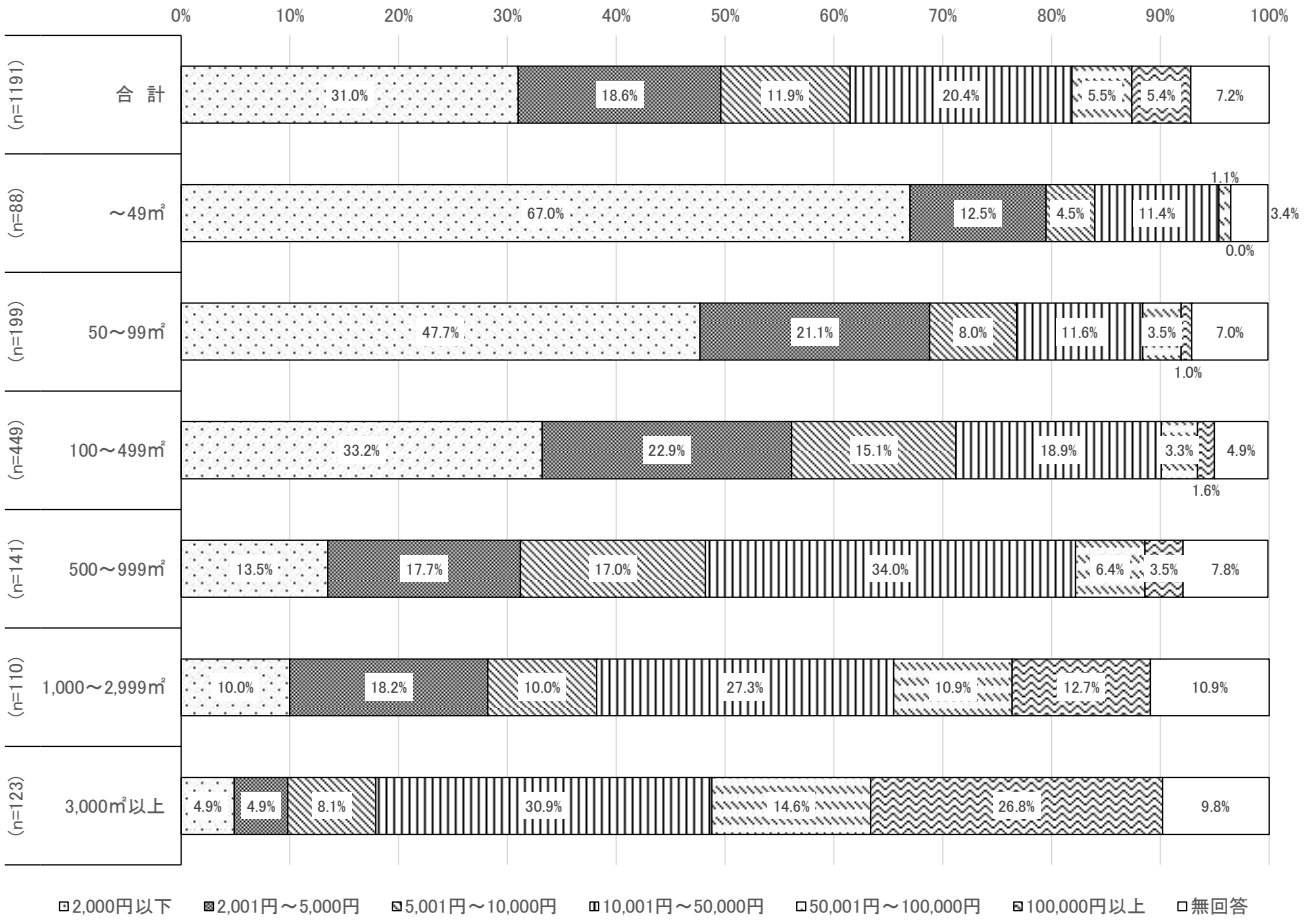
図表 150 1ヶ月あたりのごみ・資源物処理費用(従業員数別)



	合 計	2,000円以下	2,001円～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～50,000円	50,001円～100,000円	100,000円以上	無回答
合 計	1191	369	222	142	243	65	64	86
	100.0%	31.0%	18.6%	11.9%	20.4%	5.5%	5.4%	7.2%
1～4人	140	87	18	10	18	0	4	3
	100.0%	62.1%	12.9%	7.1%	12.9%	0.0%	2.9%	2.1%
5～9人	265	109	54	29	47	6	3	17
	100.0%	41.1%	20.4%	10.9%	17.7%	2.3%	1.1%	6.4%
10～19人	290	93	70	37	54	14	3	19
	100.0%	32.1%	24.1%	12.8%	18.6%	4.8%	1.0%	6.6%
20～29人	152	36	40	21	37	6	3	9
	100.0%	23.7%	26.3%	13.8%	24.3%	3.9%	2.0%	5.9%
30～49人	139	22	25	21	41	10	9	11
	100.0%	15.8%	18.0%	15.1%	29.5%	7.2%	6.5%	7.9%
50～99人	112	13	12	14	27	15	17	14
	100.0%	11.6%	10.7%	12.5%	24.1%	13.4%	15.2%	12.5%
100～199人	49	4	2	5	14	7	11	6
	100.0%	8.2%	4.1%	10.2%	28.6%	14.3%	22.4%	12.2%
200～299人	13	3	1	1	1	0	5	2
	100.0%	23.1%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	38.5%	15.4%
300人以上	25	1	0	3	4	5	9	3
	100.0%	4.0%	0.0%	12.0%	16.0%	20.0%	36.0%	12.0%

延べ床面積別に見ると、「2,000 円以下」の割合は、延べ床面積が大きいほど低い傾向にある。一方で、「50,001 円～100,000 円」、「100,000 円以上」の割合は、いずれも延べ床面積が大きいほど高い傾向にある。

図表 151　1ヶ月あたりのごみ・資源物処理費用（延べ床面積別）



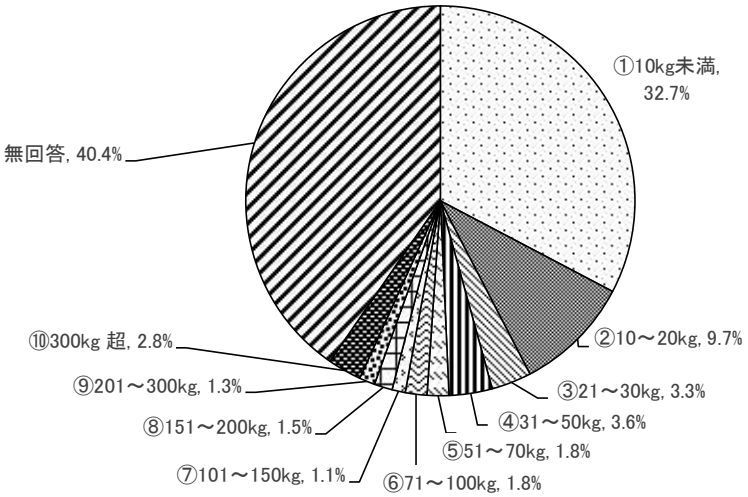
	合 計	2,000円以下	2,001円～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～50,000円	50,001円～100,000円	100,000円以上	無回答
合 計	1191	369	222	142	243	65	64	86
	100.0%	31.0%	18.6%	11.9%	20.4%	5.5%	5.4%	7.2%
～49㎡	88	59	11	4	10	1	0	3
	100.0%	67.0%	12.5%	4.5%	11.4%	1.1%	0.0%	3.4%
50～99㎡	199	95	42	16	23	7	2	14
	100.0%	47.7%	21.1%	8.0%	11.6%	3.5%	1.0%	7.0%
100～499㎡	449	149	103	68	85	15	7	22
	100.0%	33.2%	22.9%	15.1%	18.9%	3.3%	1.6%	4.9%
500～999㎡	141	19	25	24	48	9	5	11
	100.0%	13.5%	17.7%	17.0%	34.0%	6.4%	3.5%	7.8%
1,000～2,999㎡	110	11	20	11	30	12	14	12
	100.0%	10.0%	18.2%	10.0%	27.3%	10.9%	12.7%	10.9%
3,000㎡以上	123	6	6	10	38	18	33	12
	100.0%	4.9%	4.9%	8.1%	30.9%	14.6%	26.8%	9.8%

２.２.３ １週間あたり可燃ごみの排出量

無回答を除き、「①10kg 未満」の割合が最も高く 32.7%となっている。次いで、「②10～20kg（9.7%）」、「④31～50kg（3.6%）」となっている。

図表 152 1週間あたり可燃ごみの排出量

（n=1191）

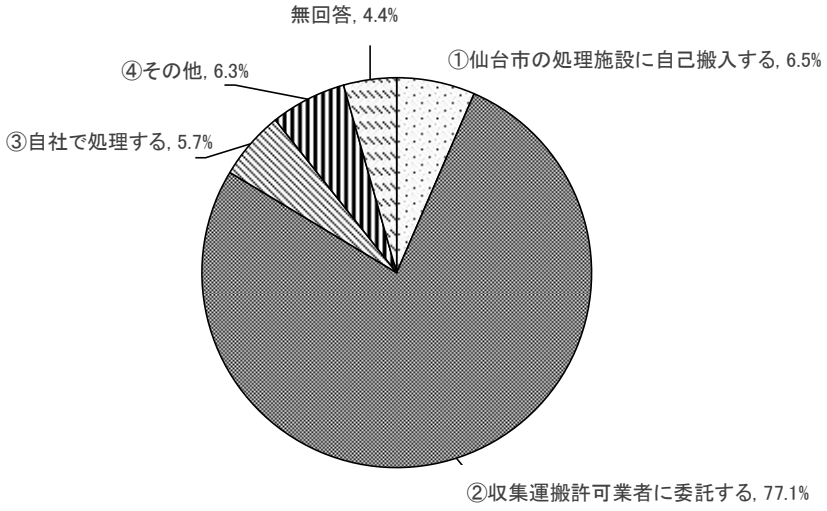


２.２.４ 可燃ごみの処理方法

「②収集運搬許可業者に委託する」の割合が最も高く 77.1%となっている。次いで、「①仙台市の処理施設に自己搬入する（6.5%）」、「④その他（6.3%）」となっている。

図表 153 可燃ごみの処理方法

（n=1191）

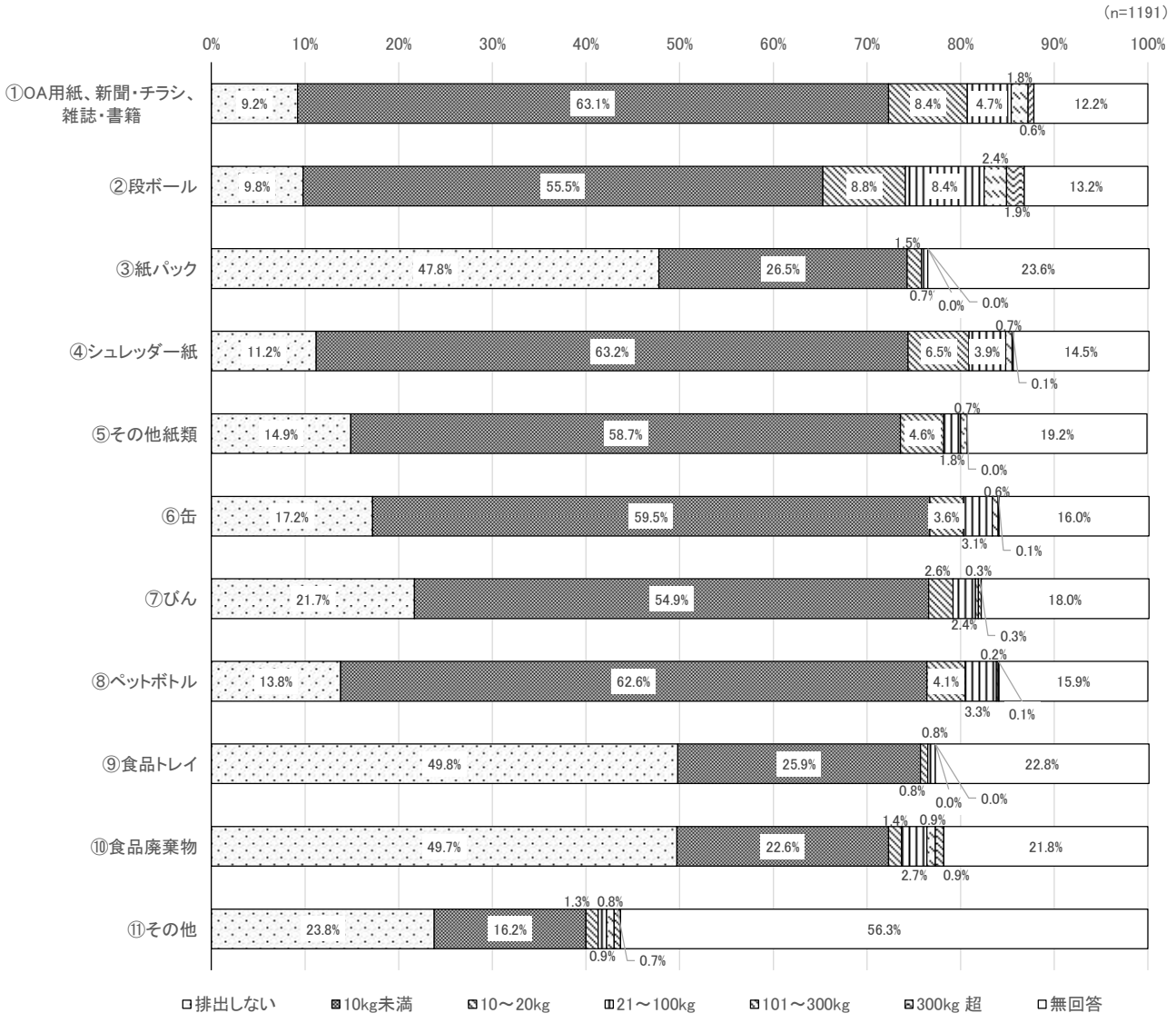


２.２.５ １週間あたりの資源物の排出実態及び処理方法

（1）排出実態

資源物の排出量は、「排出しない」あるいは「10kg 未満」の占める割合が高く、両者の合計で概ね７割を占めている。「排出しない」の割合は、「⑨食品トレイ（49.8%）」、「⑩食品廃棄物（49.7%）」、「③紙パック（47.8%）」の順に高い。なお、図では、「21～30kg」・「31～50kg」・「51～70kg」・「71～100kg」をまとめて「21～100kg」、「101～150kg」・「151～200kg」・「201～300kg」をまとめて「101～300kg」として集計した。

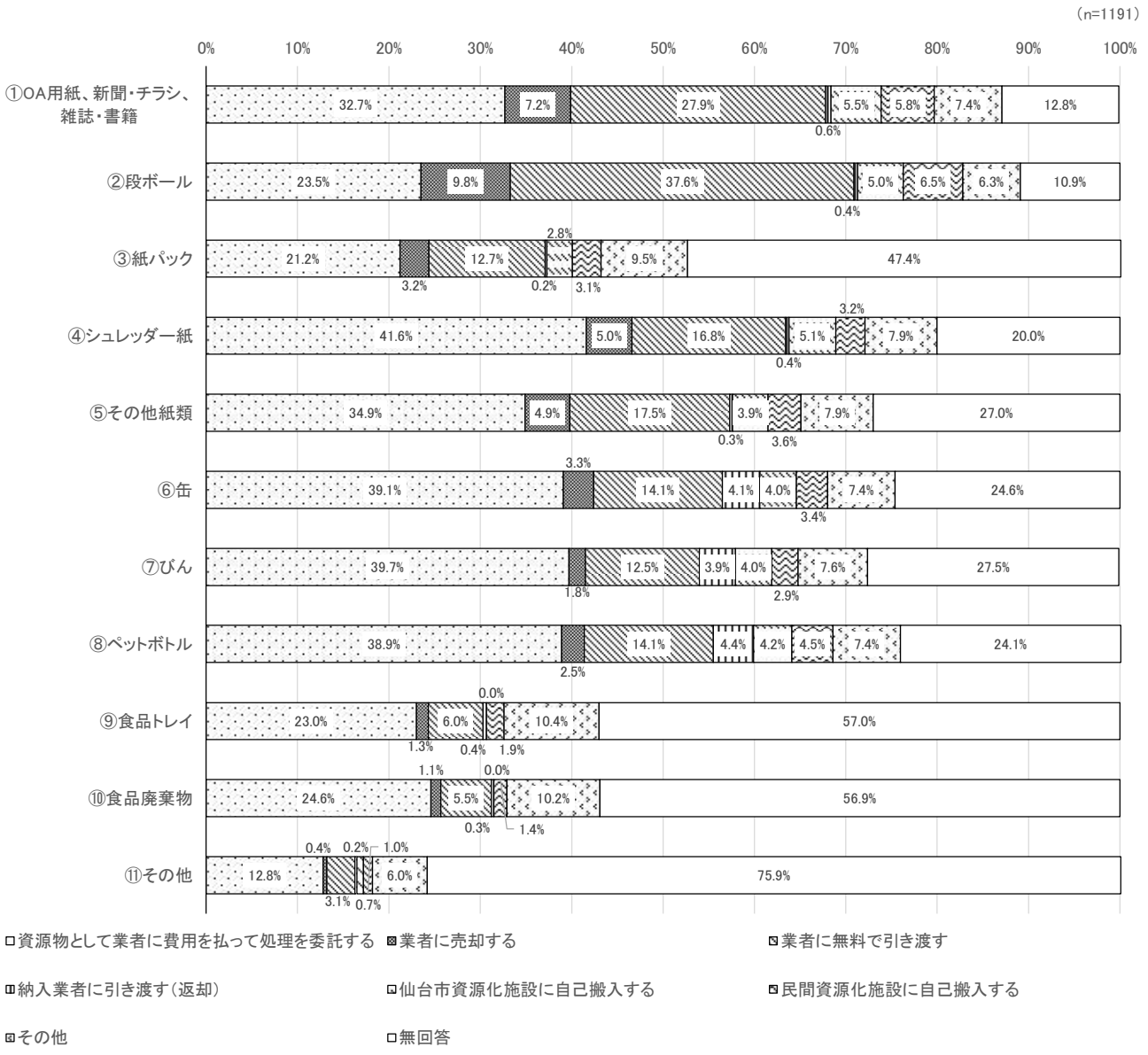
図表 154 １週間あたりの資源物の排出実態



（2）処理方法

「資源物として業者に費用を払って処理を委託する」の割合は、「④シュレッダー紙（41.6%）」、「⑦びん（39.7%）」、「⑥缶（39.1%）」の順に高い。「業者に無料で引き渡す」の割合は、「②段ボール（37.6%）」、「①OA 用紙、新聞・チラシ、雑誌・書籍（27.9%）」、「⑤その他紙類（17.5%）」の順に高い。

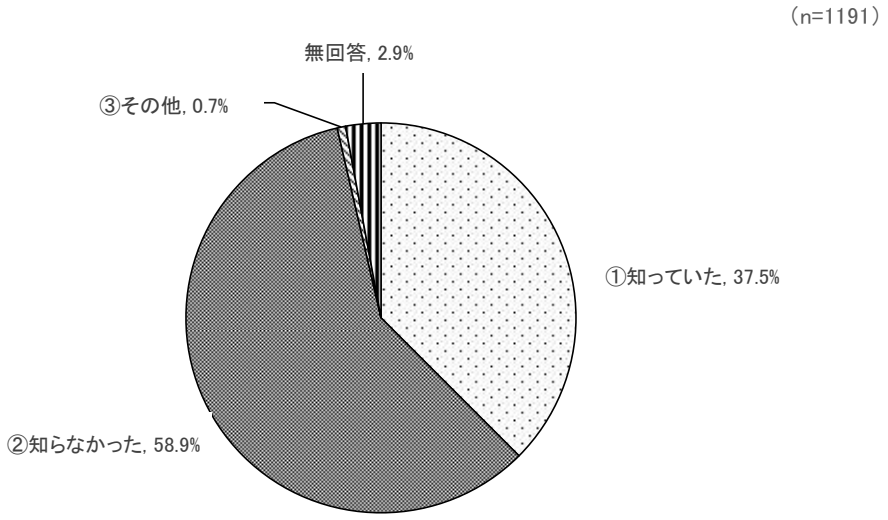
図表 155 1 週間あたりの資源物の処理方法



２.２.６ 収集運搬費用に施設搬入手数料が含まれていることの認知度

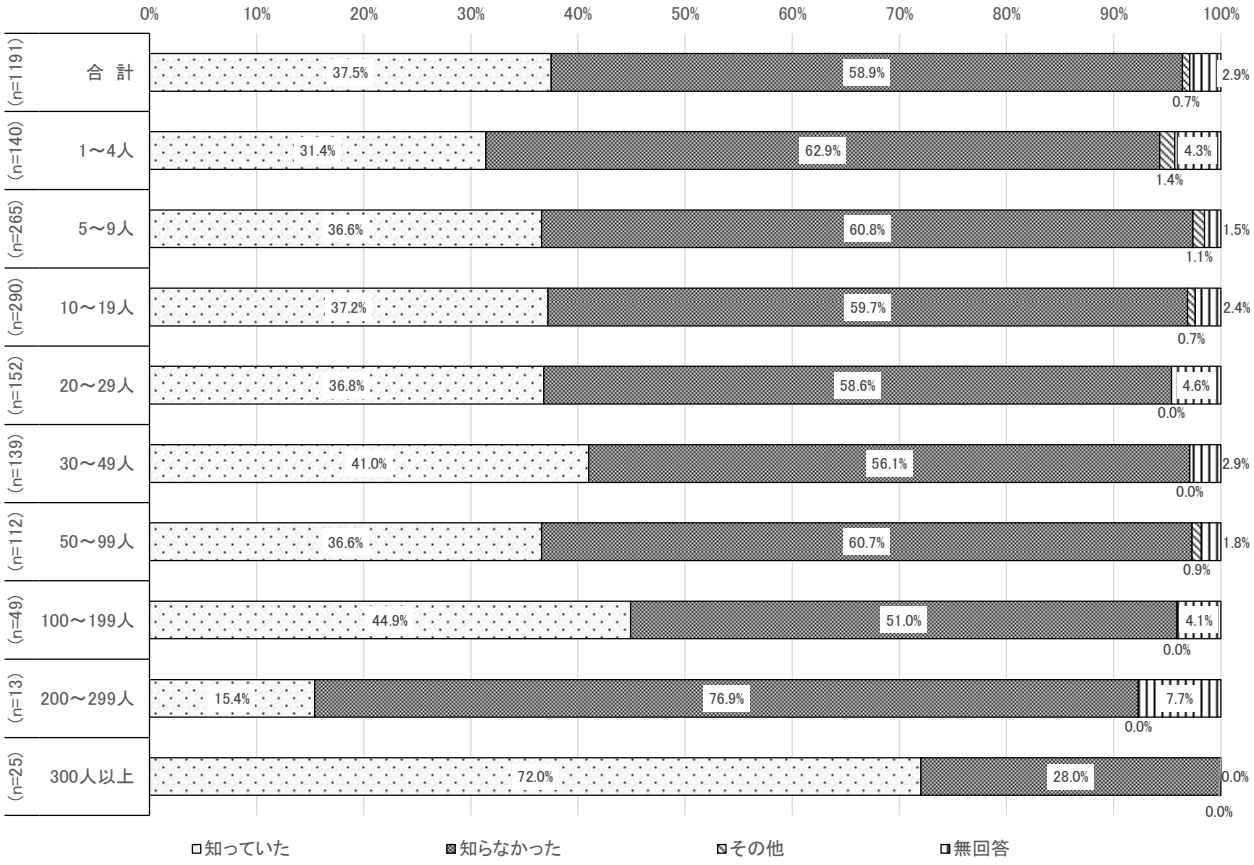
「②知らなかった」の割合が最も高く 58.9%となっている。次いで、「①知っていた（37.5%）」となっている。

図表 156 収集運搬費用に施設搬入手数料が含まれていることの認知度



従業員数別に見ると、「知っていた」事業者は、「300 人以上（72.0%）」が最も高い。「知らなかった」事業者は、「200～299 人（76.9%）」が最も高い。

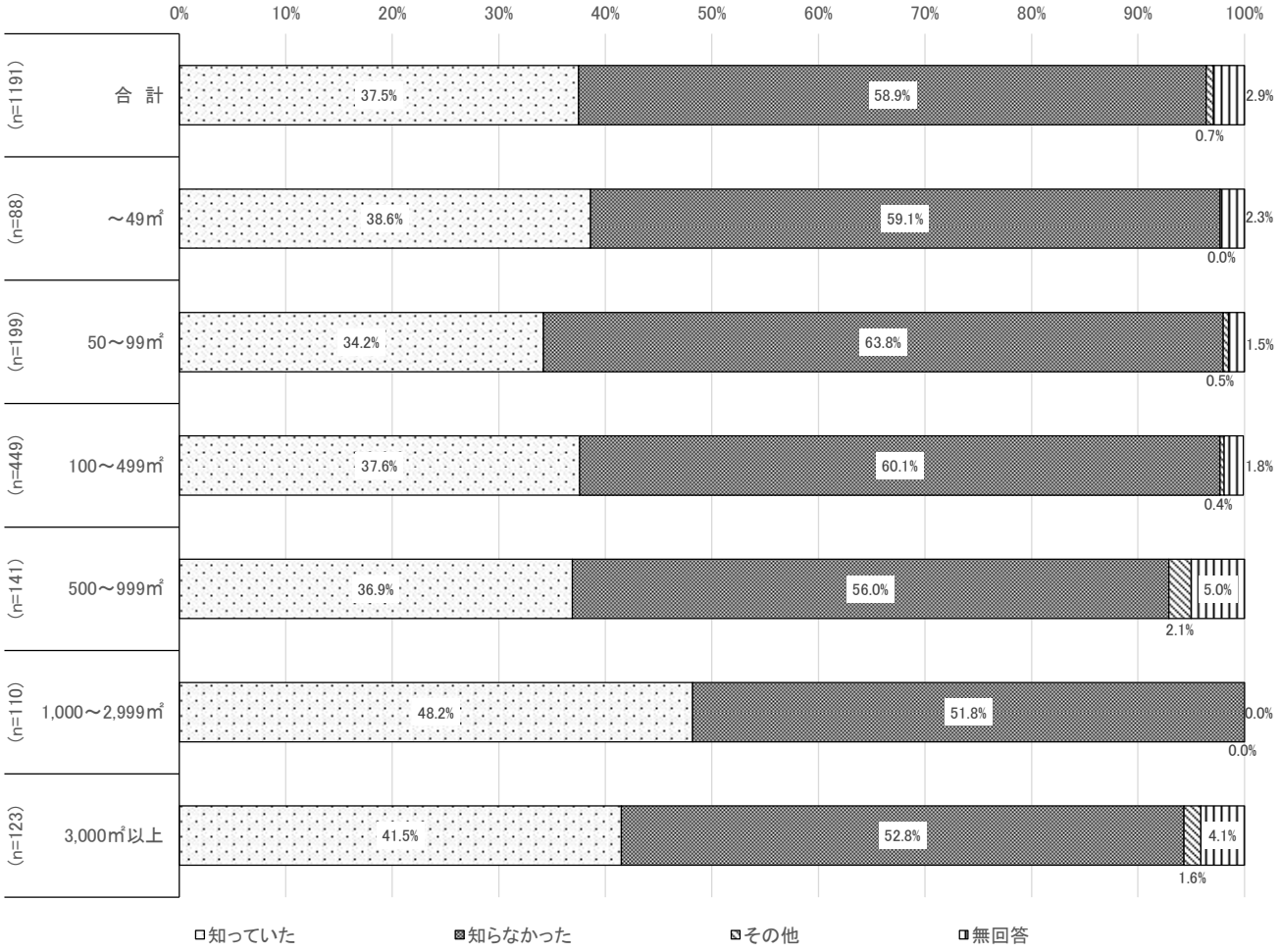
図表 157 収集運搬費用に施設搬入手数料が含まれていることの認知度（従業員数別）



	合 計	知っていた	知らなかった	その他	無回答
合 計	1191	447	702	8	34
	100.0%	37.5%	58.9%	0.7%	2.9%
1～4人	140	44	88	2	6
	100.0%	31.4%	62.9%	1.4%	4.3%
5～9人	265	97	161	3	4
	100.0%	36.6%	60.8%	1.1%	1.5%
10～19人	290	108	173	2	7
	100.0%	37.2%	59.7%	0.7%	2.4%
20～29人	152	56	89	0	7
	100.0%	36.8%	58.6%	0.0%	4.6%
30～49人	139	57	78	0	4
	100.0%	41.0%	56.1%	0.0%	2.9%
50～99人	112	41	68	1	2
	100.0%	36.6%	60.7%	0.9%	1.8%
100～199人	49	22	25	0	2
	100.0%	44.9%	51.0%	0.0%	4.1%
200～299人	13	2	10	0	1
	100.0%	15.4%	76.9%	0.0%	7.7%
300人以上	25	18	7	0	0
	100.0%	72.0%	28.0%	0.0%	0.0%

延べ床面積別に見ると、「知っていた」の割合は「1,000～2,999 ㎡（48.2%）」が最も高く、「知らなかった」の割合は「50～99 ㎡（63.8%）」が最も高い。

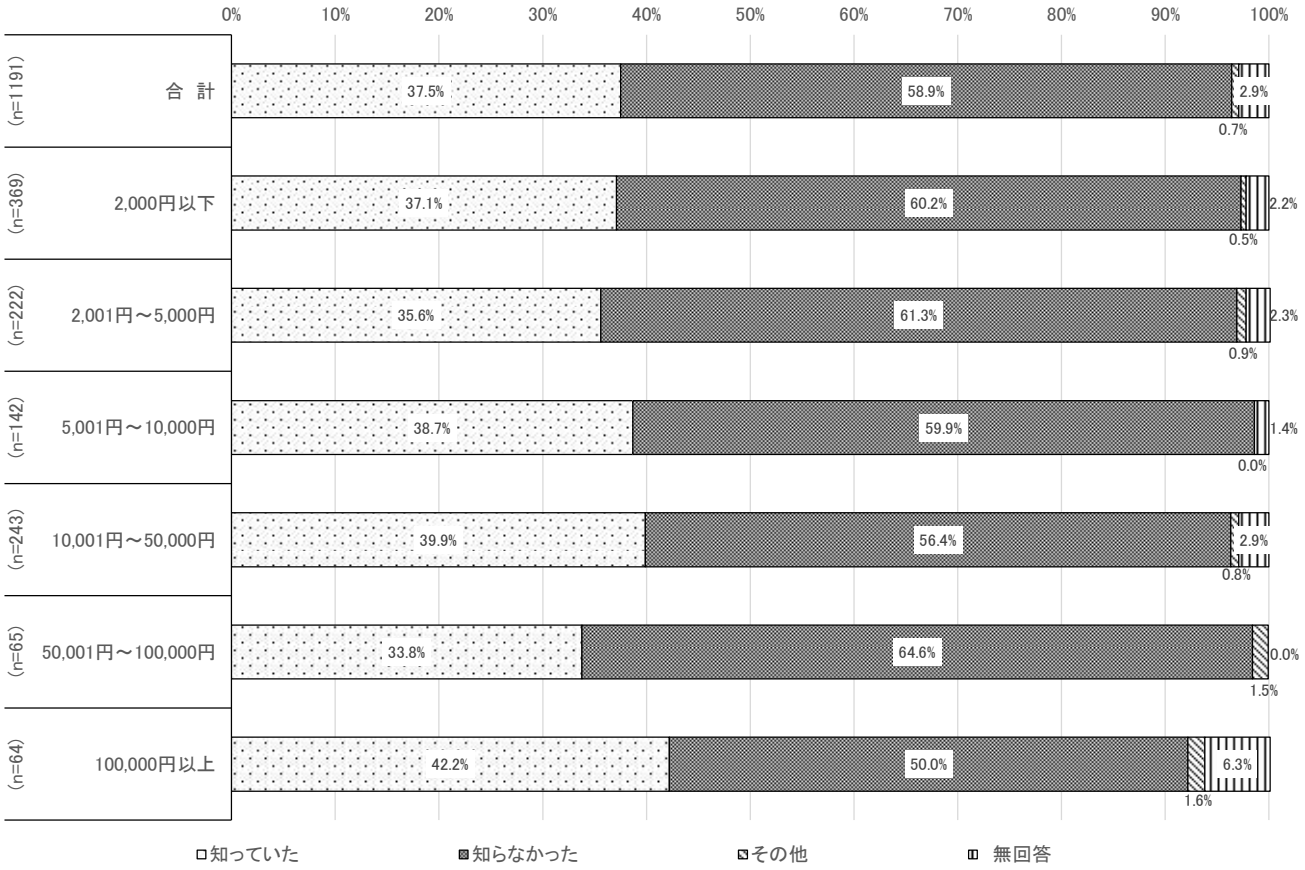
図表 158 収集運搬費用に施設搬入手数料が含まれていることの認知度（延べ床面積別）



	合 計	知っていた	知らなかった	その他	無回答
合 計	1191	447	702	8	34
	100.0%	37.5%	58.9%	0.7%	2.9%
～49㎡	88	34	52	0	2
	100.0%	38.6%	59.1%	0.0%	2.3%
50～99㎡	199	68	127	1	3
	100.0%	34.2%	63.8%	0.5%	1.5%
100～499㎡	449	169	270	2	8
	100.0%	37.6%	60.1%	0.4%	1.8%
500～999㎡	141	52	79	3	7
	100.0%	36.9%	56.0%	2.1%	5.0%
1,000～2,999㎡	110	53	57	0	0
	100.0%	48.2%	51.8%	0.0%	0.0%
3,000㎡以上	123	51	65	2	5
	100.0%	41.5%	52.8%	1.6%	4.1%

1ヶ月あたりのごみ･資源物処理費用別に見ると、「知っていた」の割合は「100,000円以上（42.2%）」が最も高く、「知らなかった」の割合は「50,001円～100,000円（64.6%）」が最も高い。

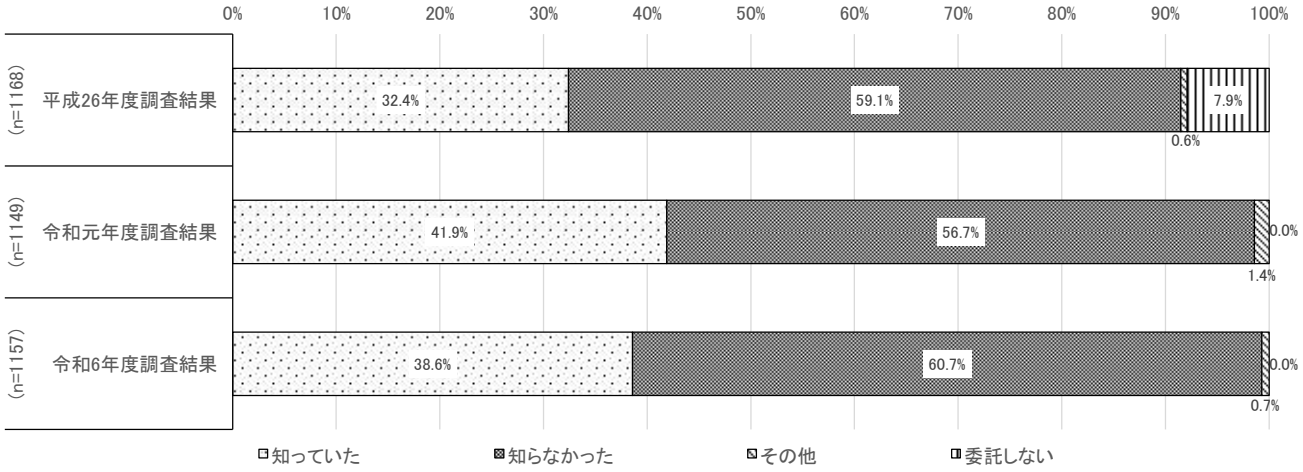
図表 159 収集運搬費用に施設搬入手数料が含まれていることの認知度
（1ヶ月あたりのごみ･資源物処理費用別）



	合 計	知っていた	知らなかった	その他	無回答
合 計	1191	447	702	8	34
	100.0%	37.5%	58.9%	0.7%	2.9%
2,000円以下	369	137	222	2	8
	100.0%	37.1%	60.2%	0.5%	2.2%
2,001円～5,000円	222	79	136	2	5
	100.0%	35.6%	61.3%	0.9%	2.3%
5,001円～10,000円	142	55	85	0	2
	100.0%	38.7%	59.9%	0.0%	1.4%
10,001円～50,000円	243	97	137	2	7
	100.0%	39.9%	56.4%	0.8%	2.9%
50,001円～100,000円	65	22	42	1	0
	100.0%	33.8%	64.6%	1.5%	0.0%
100,000円以上	64	27	32	1	4
	100.0%	42.2%	50.0%	1.6%	6.3%

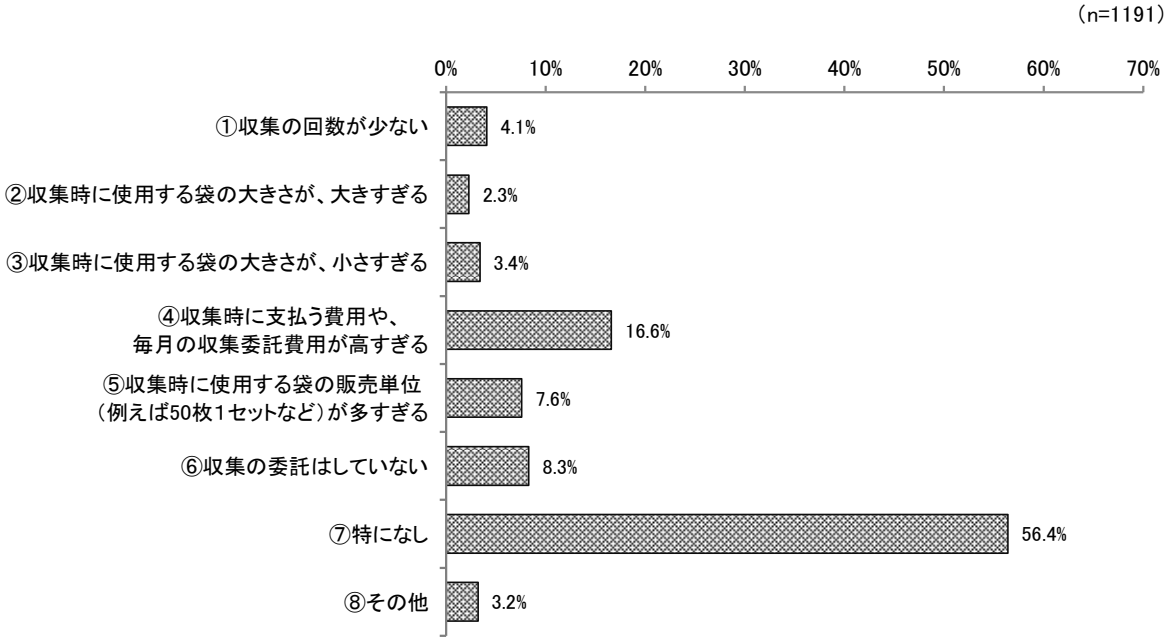
令和 6 年度調査の「知らなかった」の割合は 60.7%、令和元年度調査の「知らなかった」の割合は 56.7%であり、顕著な変化は見られない。

図表 160 平成 26 年度及び令和元年度調査結果との比較



※無回答を除いて集計。平成 26 年度調査では、「委託しない」という選択肢あり

2.2.7 収集に関して普段感じていること

「⑦特になし」の割合が最も高く 56.4%となっている。次いで、「④収集時に支払う費用や、毎月の収集委託費用が高すぎる（16.6%）」、「⑥収集の委託はしていない（8.3%）」となっている。

図表 161 収集に関して普段感じていること ※該当するものすべてを回答